

## 第5回神戸マラソンの応援・観戦者の動向

### 兵庫県立大学地域経済指標研究会

兵庫県立大学政策科学研究所教授 加藤 恵正

兵庫県企画県民部統計課・ビジョン課 芦谷 恒憲

(兵庫県立大学客員研究員)

兵庫県企画県民部統計課 細見 正樹

(兵庫県立大学客員研究員)

神戸女子大学(兵庫県立大学客員研究員) 小沢 康英

### 震災復興への感謝を大切に神戸マラソン

平成27年11月15日に、第5回神戸マラソンが開催された。多くの応援・観戦者がコース沿道や、沿道各地点で開催されたイベント等に集まり、ランナーの励まし、交流をもたらし、大会を盛り上げた。兵庫県立大学地域経済指標研究会は、神戸マラソン実行委員会事務局と共催で「第5回神戸マラソン」応援・観戦者向けアンケート調査を実施した。今回のアンケート調査では、くみんなて咲かせる”感謝と友情”のひまわり運動>に関しても意見をいただいた。

神戸マラソンでは、復興の象徴の花でもある「ひまわり」をシンボルとしており、第5回大会では、ランナー、応援者なども含めコース沿道に拡げる「みんなて咲かせる”感謝と友情”のひまわり」運動が展開された。このひまわり運動が「”感謝と友情”のひまわり」運動について、応援・観戦者も認知度が高く、コメントにおいても「震災を風化させないという思いが感じられてよい。」、「色々な思いが集まるのを機会に、こういったことに取り組まれるのは意義が大きい」など、運動への賛同の声が多く聞かれた。

また、応援・観戦者の特性に関しては、大きく2つに分けられる。一つはランナーの家族・知人であり、もう一つは走っているランナーを見ること、大会の臨場感を楽しむ人々、ランナーと一緒に大会を盛り上げようとする人々である。

始めのランナーの家族・知人に関しては、普段一緒にいる人が大変な体力・忍耐力が必要なマラソンに参加するため、コース沿道の複数のポイントを移動しながら応援し、最終のゴールで完走したランナーを待ち受けることも多い。今回のアンケート調査の結果をみても、家族が出場するから、知人・友人が出場するから応援・観戦に参加したという回答が多い。遠方から訪問された応援・観戦者も、ランナーを通じた「ひまわりの花運動」への理解や被災地から復興に対する感謝をあらわすよい運動とのコメントもあった。

次に、家族・知人がマラソンに参加しないものの、大会の臨場感を楽しむ人々、ランナーと一緒に大会を盛り上げようとする人々がいる。多数のランナーが力をふりしぼって走っていく様子を見ること、色々なスタイルのランナーとの交流などから、元氣や楽しみをもらうこととなる。また、団体が踊ったり、音楽を奏でたり、応援グッズを利用して沿道を盛り上げたりと、応援・観戦者の活動自体が楽しみにもなる。このため来年も応援・観戦に参加したいという方が多い。今年は例年に比べ盛り上がりがやや低調との声もあったが、マラソン直前まで天候が心配されたことも背景にあらう。

神戸マラソンに関して、ランナーと共に応援・観戦者の参加も定着してきている。ただ、開催の盛り上がりを今後も毎年継続していけるとは限らない。神戸マラソンの大会テーマである「感謝と友情」への認識を大切にし、参加者の思いのひとつに刻んでもらうことが神戸マラソンをよりよいものにしていくことにつながろう。



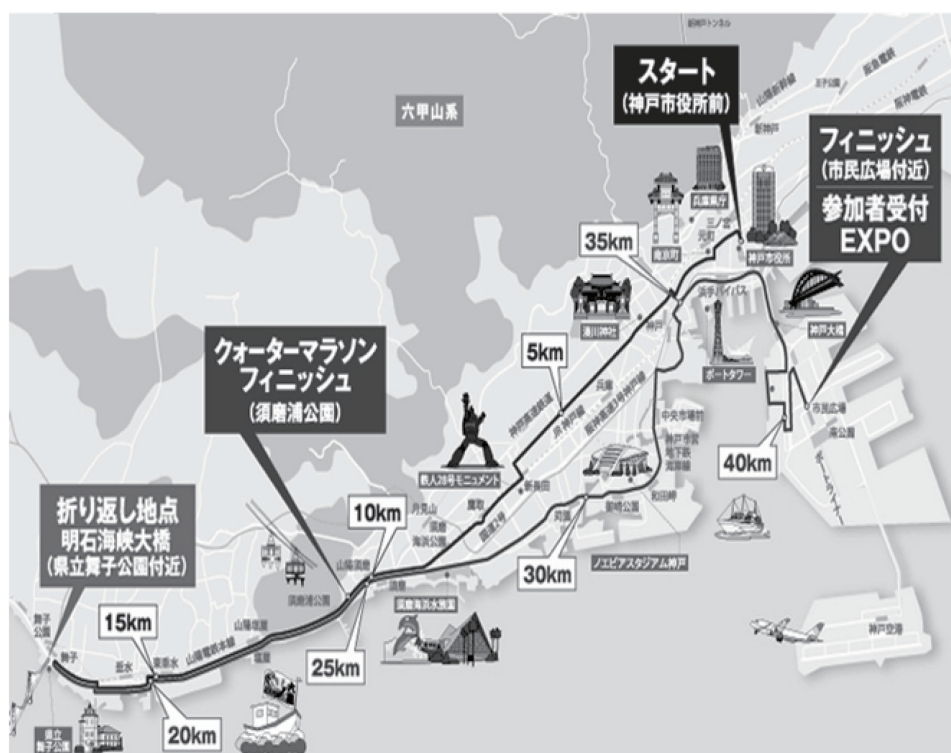


## 第1章 「第5回神戸マラソン」開催の概要

1. 名 称 第5回神戸マラソン (英文名:Kobe Marathon 2015)
2. 主 催 兵庫県 / 神戸市  
兵庫県教育委員会 / 神戸市教育委員会 / 兵庫陸上競技協会
3. 開催日時 2015年(平成27年)11月15日(日)  
9:00 マラソンスタート・9:30 クォーターマラソンスタート  
11:02 クォーターマラソン終了 16:00 マラソン終了
4. コース 神戸市役所前をスタートし、明石海峡大橋(県立舞子公園付近)を折り返し、ポートアイランド(市民広場付近)をフィニッシュとするコース。
5. 定員等

種 目	定 員	制限時間	参加者	完走者
マラソン(42.195km)	18,000人	7時間	17,621人	17,080人
クォーターマラソン(10.6km)	2,000人	1.5時間	2,039人	1,931人
計	20,000人		19,660人	19,011人

◎沿線応援人数：約612,000人



(資料)神戸マラソン実行委員会資料 <http://www.kobe-marathon.net/>

## 第2章 「神戸マラソン」の応援・観戦者向けアンケート調査結果

神戸マラソンを応援・観戦した人々の動向を把握するため、コース沿道で応援・観戦している方に対してアンケート調査を実施した。

### 1. アンケート調査の実施概要

実施日 : 2015年(平成27年)11月15日(日)  
 実施場所 : 若松公園(5km地点付近)、舞子公園(18km地点、折り返し地点付近)、  
 ノエビアスタジアム神戸(31km地点付近)、  
 フィニッシュパーク(ポートアイランド市民広場)  
 <規模の大きい沿道応援イベントが展開された地点で調査を実施>  
 対 象 : 神戸マラソンのコース沿道において応援・観戦している方  
 調査方法 : 調査員が被調査者に調査票を配布し、被調査者が回答を調査票に  
 記入する方法で実施。 回収標本数 : 277件  
 調査内容 : 別添の調査票のとおり(pp36-37)

### 2. アンケート回答者の特性

アンケート回答者の特性をみると、居住地別ではコースの近隣が約3割と最も多い。性別では女性がやや多く、年齢別では40才代・50才代が多めである。

アンケート実施に当たり、統計的有意性確保の見地から、年齢、性別等階層別に可能な限り均等標本数の確保に努めたため、回答者の階層別構成比が必ずしも母集団の構成比には一致していないことに留意する必要がある。

表1 居住地別

項目	回答者数	構成比(%)
コースの近隣	88	31.8
神戸市(除く近隣)	57	20.6
兵庫県(除く神戸)	51	18.4
関西(除く兵庫)	48	17.3
中国・四国	7	2.5
九州・沖縄	0	0.0
東海・北陸	10	3.6
関東・甲信越 以東・他	16	5.8
計	277	100.0

表2 性別

項目	回答者数	構成比(%)
男性	113	40.8
女性	164	59.2
計	277	100.0

表3 調査地点

項目	回答者数	構成比(%)
若松公園	43	15.5
舞子公園	61	22.0
スタジアム	40	14.4
ゴール(PI)	133	48.1
計	277	100.0

表4 年齢別

項目	回答者数	構成比 (%)			
		全 体	全 体	男性	女性
20才未満	6	2.2	3.5	1.2	
20才代・30才代	70	25.3	21.2	28.0	
40才代・50才代	127	45.8	43.4	47.6	
60才代以上	74	26.7	31.9	23.2	
計	277	100.0	100.0	100.0	

図1 居住地別にみた「応援・観戦者の性別」

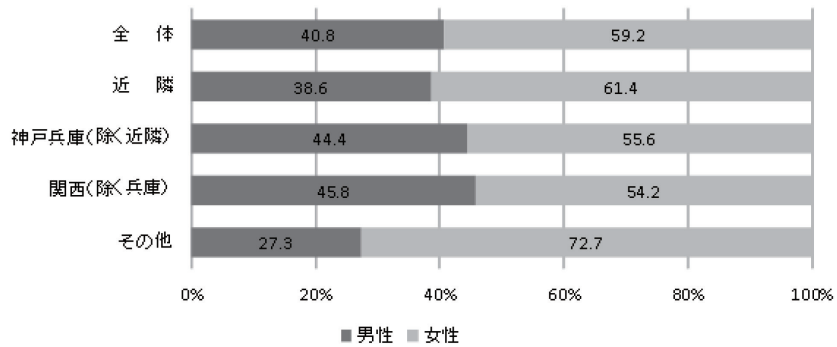


図2 居住地別にみた「応援者・観戦者の年齢層」

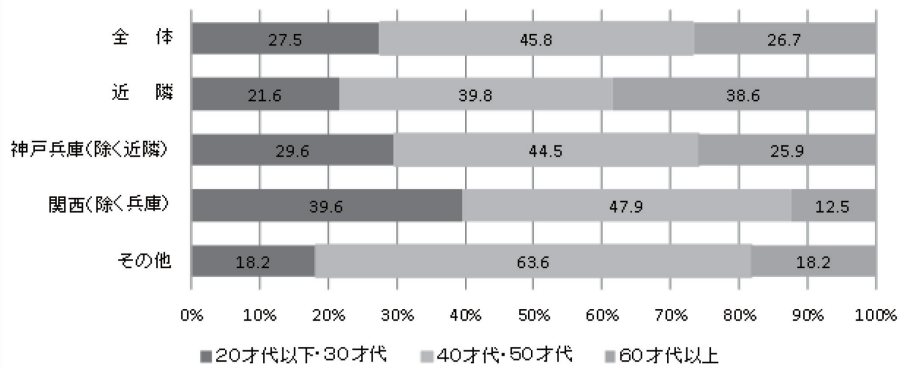
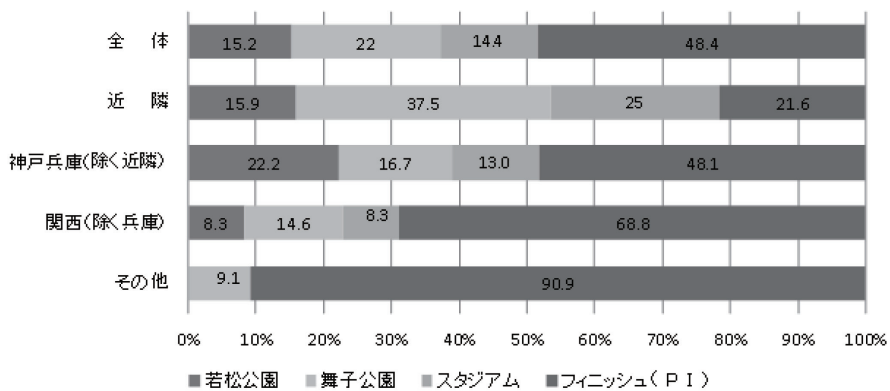


図3 居住地別にみた「調査地点」



### 3. 応援・観戦者の特徴

神戸マラソンを応援・観戦した方々の特徴について、年齢別、居住地別にみていきたい。

#### (1) 応援・観戦にはだれと、何人で来たのか

神戸マラソンに応援・観戦で来た際の同行者に関して、「家族と」(47.3%)が最も多かった。年齢別にみると、「家族と」のなかでは40才代・50才代(52.0%)が他の年代より多く、60才代以上(45.9%)が次いでいる。他方「地域の知人・友人と」では20才代以下・30才代(13.2%)が多く、「職場・学校の知人・友人と」でも20才代以下・30才代(11.8%)が多くなっている。(図4)

神戸マラソンに応援・観戦の来た際の同行者の人数に関しては、「ひとりで」(30.0%)が最も多い。例年に比べ「ひとりで」が高めとなっている。年齢別にみると、60才代以上が「ひとりで」(35.7%)および「2名」(37.1%)が他の年代より多くなっている。「3～5名」では20才代以下・30才代(34.2%)が多い。「6名以上」をみると、40才代・50才代(17.3%)が多くなっている。(図5)

図4 年齢別にみた「だれと応援・観戦にきたのか」

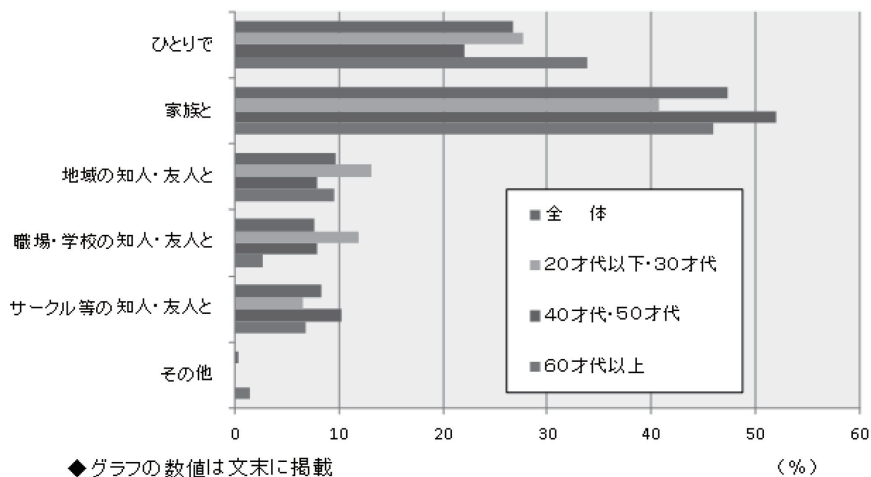
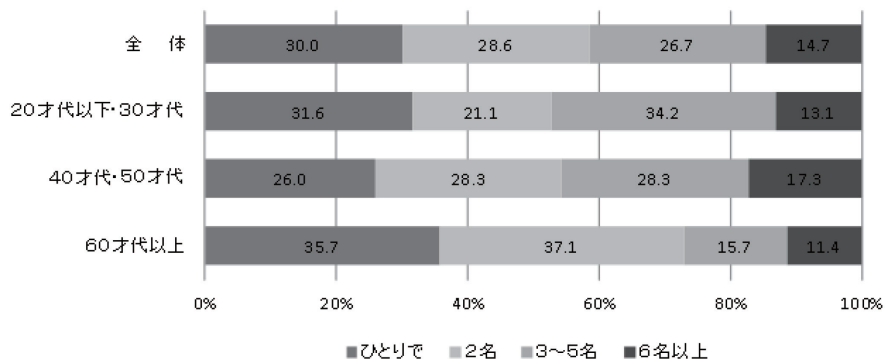


図5 年齢別にみた「応援・観戦の際の同行者の人数」



神戸マラソンに応援・観戦で来た際の同行者に関して、居住地別にみると、「家族と」では、関西地域より遠方のその他の地域(54.5%)が多くなっている。また、「地域の知人・友人と」では近隣(13.6%)が、「職場・学校の知人・友人と」では、神戸兵庫(除く近隣)(12.0%)が多くなっている。(図6)

神戸マラソンに応援・観戦の来た際の同行者の人数に関しては、神戸兵庫(除く近隣)において「3～5名」(33.6%)が、近隣では「6名」(18.8%)が高くなっている。他方、遠方からのその他では、「ひとりで」(51.5%)が多くなっている。(図7)

図6 居住地別にみた「だれと応援・観戦にきたのか」

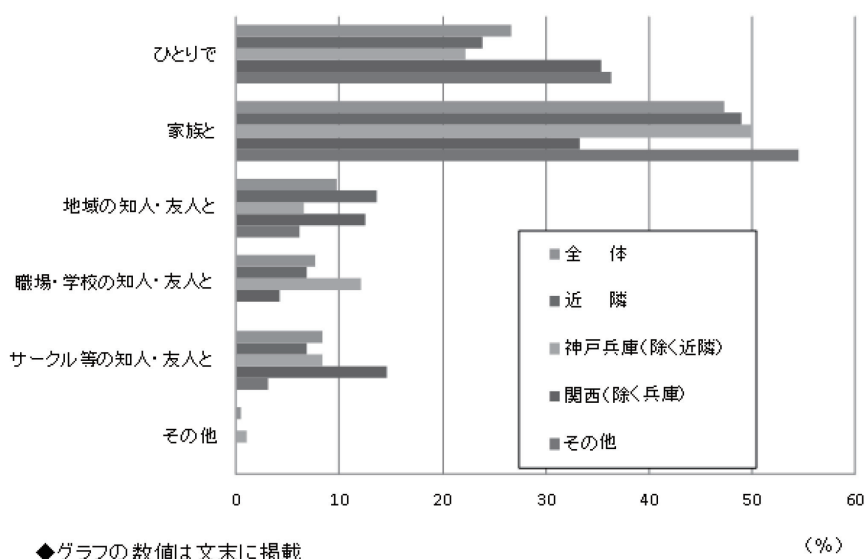
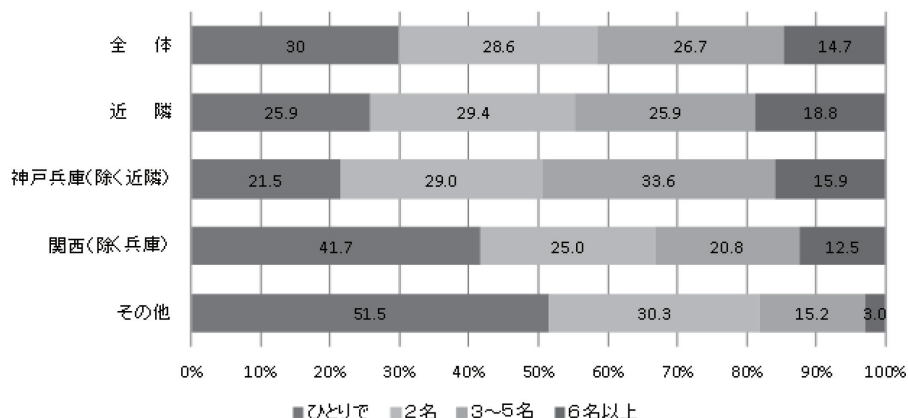


図7 居住地別にみた「応援・観戦の際の同行者の人数」



② 応援・観戦に参加したきっかけ・契機

神戸マラソンへ応援・観戦に参加したきっかけ・契機としては、「家族が出場」(42.0%)、「知人・友人が出場」(35.0%)が多い。年齢別にみると、「家族が出場」では40才代・50才代が多く、「知人・友人が出場」では20才代以下・30才代が多い。他方、60才代以上では、「沿道応援のイベントが楽しそう」(16.7%)、「スポーツ観戦が好き」(12.5%)、「神戸マラソンが盛り上がるよう」(9.7%)など、神戸マラソンというイベントを楽しもうとする回答が多くなっている。(図8)

また、居住地別にみると、「家族が出場」では、遠方からの その他(81.8%)が多く、「知人・友人が出場」では神戸兵庫(除く近隣)(41.1%)、関西(除く兵庫)(39.6%)が多い。他方、近隣からの応援・観戦者は60才代以上が多めなこともあり、「神戸マラソンが盛り上がるよう」、「沿道応援のイベントが楽しそう」、「スポーツ観戦が好き」(各15.1%)が多くなっている。(図9)

図8 年齢別にみた「応援・観戦に参加したきっかけ・契機」(複数回答)

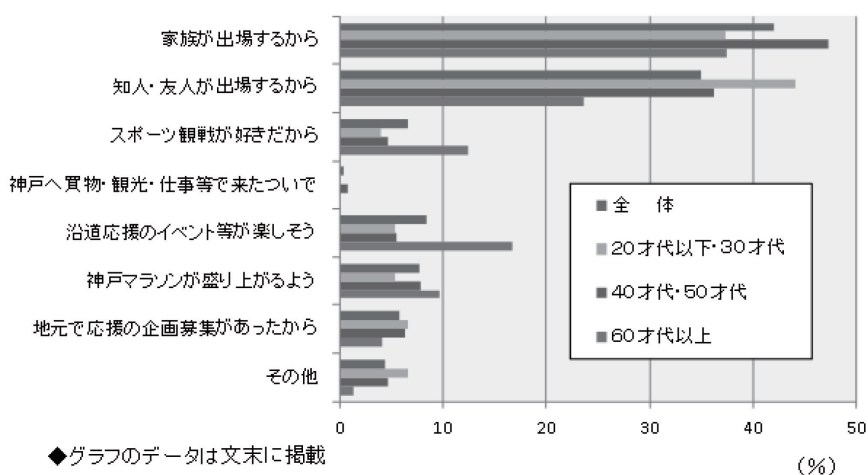
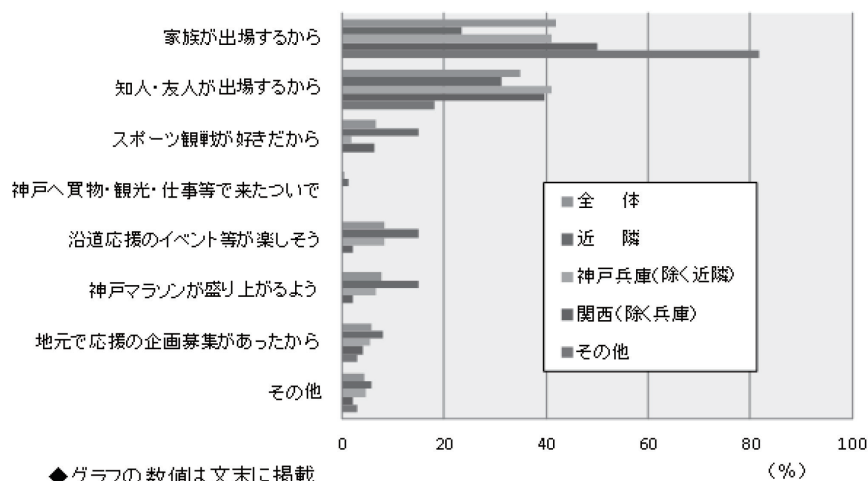


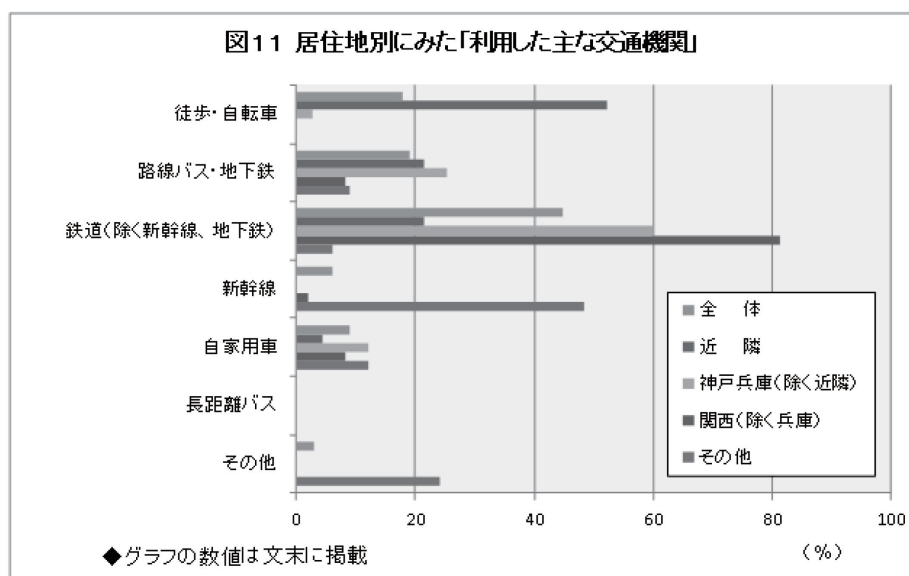
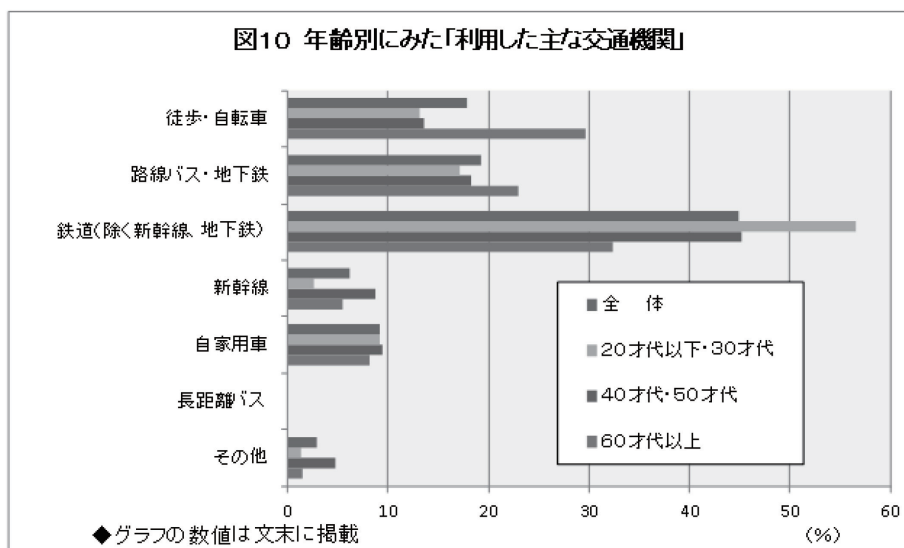
図9 居住地別にみた「応援・観戦に参加したきっかけ・契機」(複数回答)



(3) 主な利用交通機関

神戸マラソンに参加する際の移動手段としては、「鉄道(新幹線を除く)」(44.9%)、「路線バス・地下鉄」(19.2%)が主体となっている。居住地別にみると、「鉄道(新幹線を除く)」では関西(除く兵庫)(81.3%)が多く、「路線バス・地下鉄」では神戸兵庫(除く近隣)(25.2%)が多い。遠方からのその他では、「新幹線」(48.5%)の利用が多い。「長距離バス」より「その他」(飛行機など)の移動手段が利用されており、LCC増便の影響がうかがわれる。

また、「徒歩・自転車」に関しては、年齢別では60才代以上(29.7%)、居住地別では近隣から(52.3%)の応援・観戦者が多い。(図10、図11)



④ コース沿道における移動した地点数

神戸マラソンを応援・観戦するなかで、コース沿道を移動した地点数は、半数以上が「2カ所」以上の複数地点となっている。

年齢別にみると、応援・観戦のきっかけ・契機として「家族が出場」が多い40才代・50才代において、「4カ所以上」(16.0%)が多く、他方、神戸マラソンというイベントを楽しもうとする回答が多かった60才代以上では「1カ所だけ」(43.1%)が多くなっている。(図12)

神戸マラソンを応援・観戦するなかでの、コース沿道を移動した地点数を居住地別にみると、近隣では「1カ所」(57.5%)が多いが、神戸兵庫(除く近隣)、関西(除く兵庫)、その他と神戸マラソンの会場から遠いほど、「2カ所」以上の複数移動の回答が多くなっている。関西(除く兵庫)では「2カ所」(35.4%)が、その他では「3カ所」(28.1%)「4カ所以上」(25.0%)が多い。(図13)

図12 年齢別にみた「応援・観戦のために移動した地点の数」

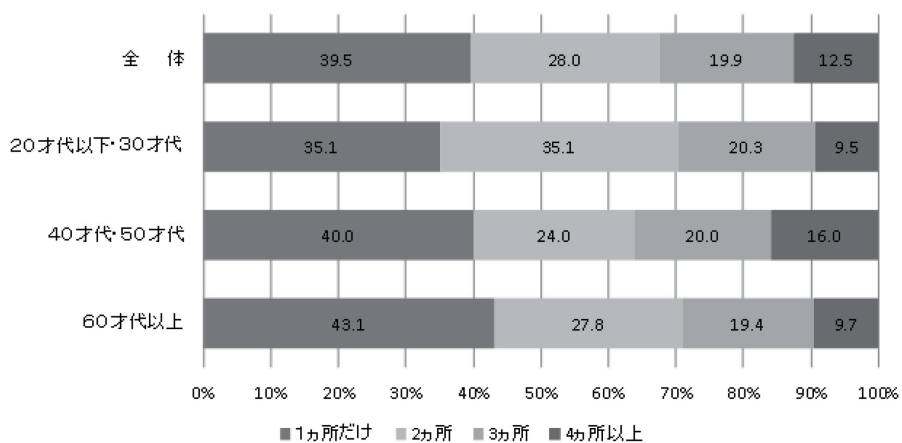
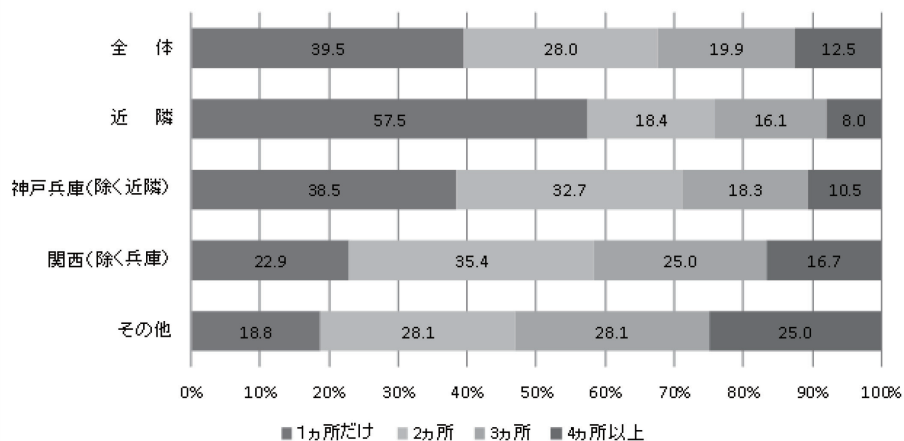
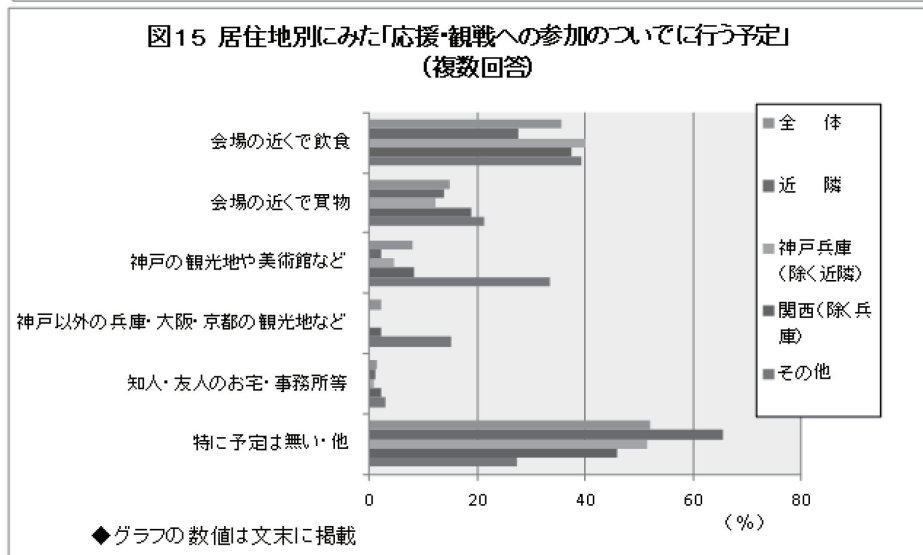
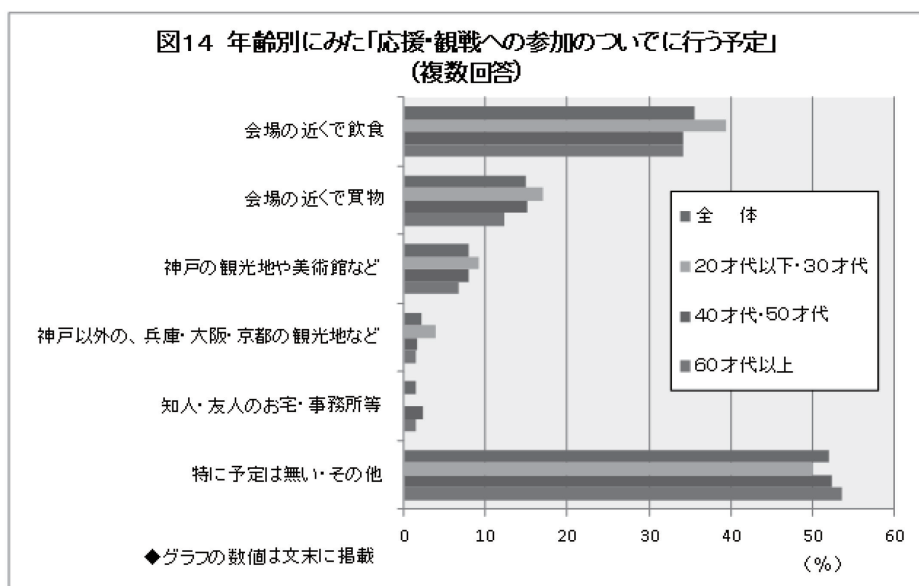


図13 居住地別にみた「応援・観戦のために移動した地点の数」





- (5) 神戸マラソンの応援・観戦への参加のついでに訪問地・行動
- 神戸マラソンの応援・観戦への参加のついでに訪問地・行動に関して、「会場の近くで飲食」(35.6%)が多いものの、「特に予定は無い・その他」(52.0%)が最も多くなっている。「特に予定は無い・その他」は、昨年に比べ上昇しており、消費低迷も反映している。
- 年齢別にみると、「会場の近くで飲食」では20才代以下・30才代(39.5%)が多い。他方、「特に予定は無い・その他」において、60才代以上(53.5%)が多くなっている。(図14)
- 居住地別にみると、「会場の近くで飲食」では、神戸兵庫(除く近隣)(40.2%)、その他(39.4%)が多めとなっている。「特に予定は無い・その他」では近隣(65.5%)が多い。
- また、「神戸の観光地等」、「神戸以外の観光地等」「会場の近くで買物」に関しては、遠方からの・その他が多くなっている。(図15)



(6) 応援・観戦への参加に関わる消費金額

①参加準備として事前の支出金額

神戸マラソンへの応援・観戦の参加準備として事前に購入したものがある人は21.0%で、事前に食料品といった商品を購入するなど消費活動を行った方の支出金額については、「5,000円未満」が63.3%を占め最も多かった。

年齢別にみると、年齢層が上がるに伴い「10,000円以上」が高めとなる傾向となっている。

また、居住地別にみると、神戸兵庫(除く近隣)で「10,000円以上」が高めとなっている。応援グッズの準備などもあげられよう。遠方からの その他においては参加準備として事前に商品等を購入する消費支出が最も高くなっている。(図16、図17)

図16 年齢別にみた「参加準備として事前に支出した金額」

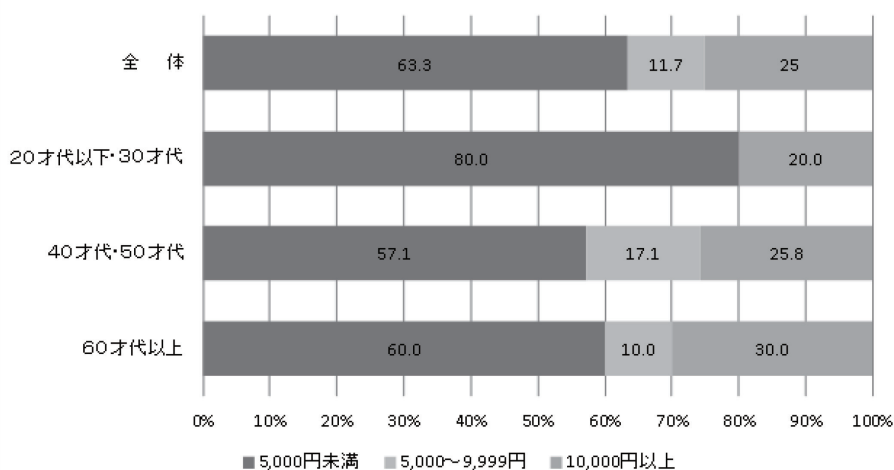
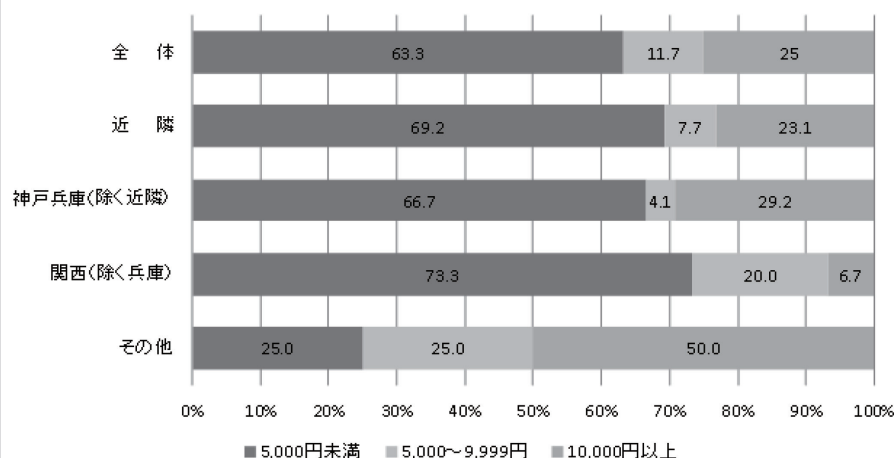


図17 居住地別にみた「参加準備として事前に支出した金額」

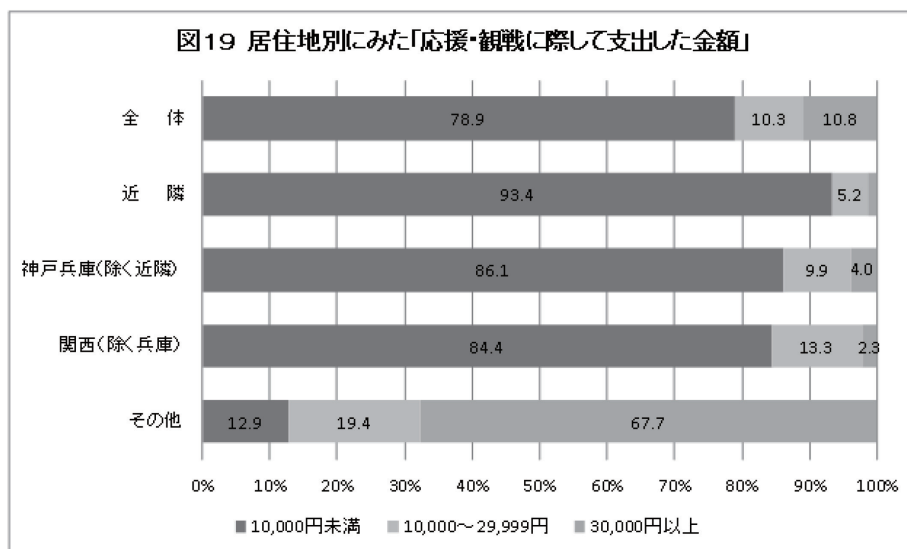
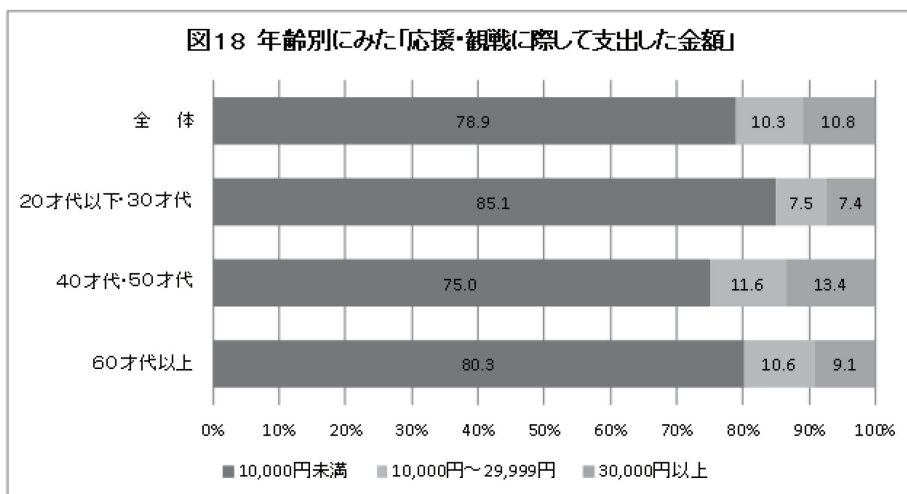


②神戸マラソン当日に応援・観戦に際して支出した金額

神戸マラソンの応援・観戦に際して支出した金額(当日の消費活動、及び遠方から来神された方は宿泊費等を含む)としては、「10,000円未満」(78.9%)が最も多かった。

年齢別にみると、40才代・50才代において、「10,000円～29,999円」(11.6%)「30,000円以上」(13.4%)とも多めとなっている。(図18)

また、居住地別にみると、近隣、神戸兵庫(除く近隣)関西(除く兵庫)に比べ、遠方からのその他において支出金額が高くなっている。その他では支出金額が「30,000円以上」(67.7%)の割合が多くなっており、中には10万円程度との回答もみられた。(図19)



(7) 応援・観戦に対する満足度

神戸マラソンを応援・観戦したことに対する満足度に関しては、「満足」(49.3%)、「大変満足」(25.7%)が多くなっている。年齢別では、20才代以下・30才代(81.3%：大変満足＋満足)が、40才代・50才代(同76.4%)、60才代以上(同66.2%)に比べ、高めとなっている。(図20)

居住地別にみると、近隣(73.9%：大変満足＋満足)において、神戸兵庫(除く近隣)(同76.8%)、関西(除く兵庫)(同74.4%)に比べやや低くなっている。過去の大会では近隣の方が満足度が高かったが、今年は逆の現象となっている。コメントにおいても、今年は例年より盛り上がり方が低調との意見が聞かれた。マラソン直前まで天候が心配されたことも背景にあらう。(図21)

図20 年齢別にみた「応援・観戦に対する満足度」

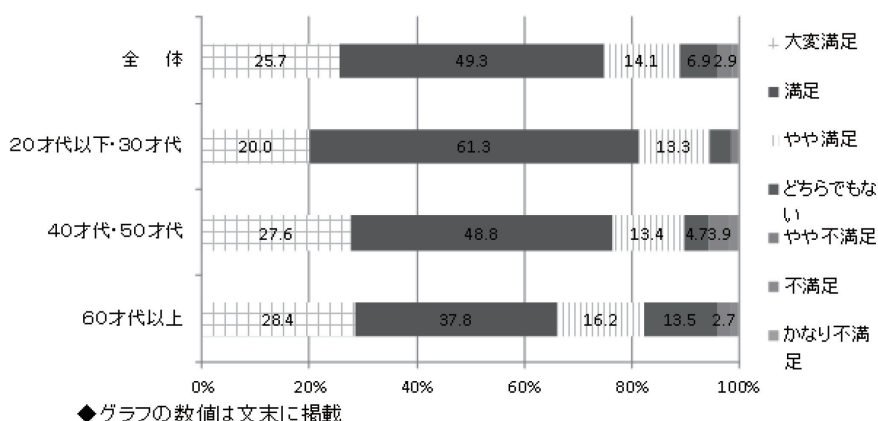
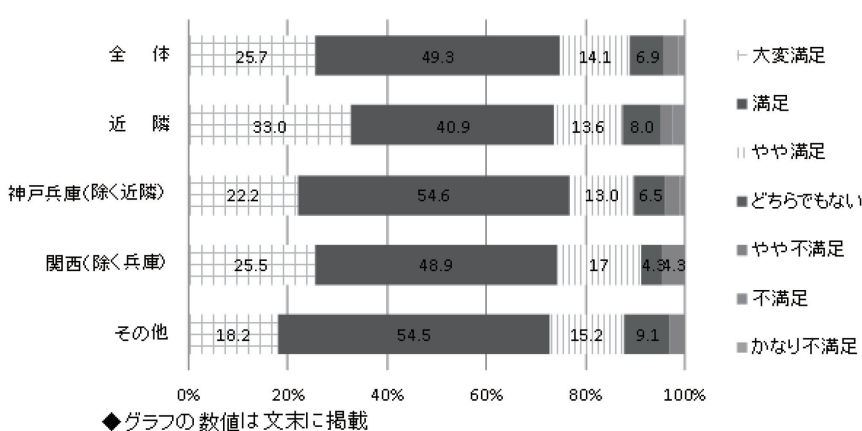


図21 居住地別にみた「応援・観戦に対する満足度」



(参考) 満足度の推移

全体(%)	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満足	不満足	かなり不満足
第5回	25.7	49.3	14.1	6.9	2.9	1.1	0.0
第4回	28.6	46.3	16.2	6.7	1.9	0.3	0.0
第3回	26.1	54.6	14.4	2.5	1.8	0.3	0.3
第2回	22.3	53.8	15.1	5.2	2.8	1.0	1.0

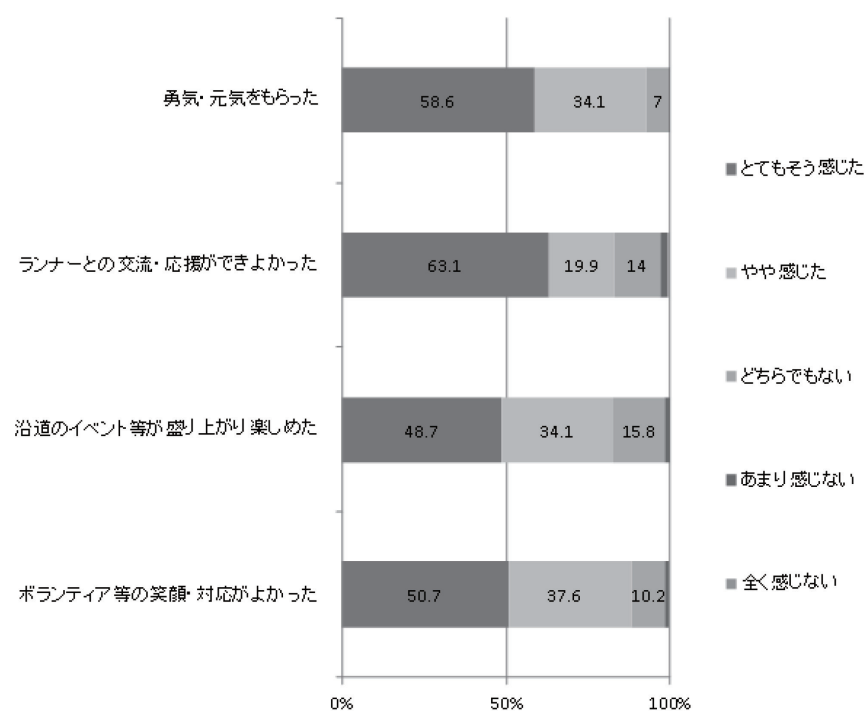
※ 第5回は、前回と比べ、「大変満足」、「やや満足」が減少し、「満足」がやや増加した。

神戸マラソンを応援・観戦して感じたこととして、「勇気・元気をもらった」(とてもそう感じた：58.6%)、「ランナーとの交流・応援ができてよかった」(同63.1%)といったマラソン大会そのものから満足が得られたとの回答が多くみられた。

また、「沿道のイベント等が盛り上がり楽しめた」(48.7%)といったイベントの賑わいに関しても、上記のマラソン大会そのものからの満足には及ばないものの、かなりの満足度がみとれる。

「ボランティア等の笑顔・対応がよかった」(50.7%)に関して、とても感じたとの回答が5割を超え、ボランティアの方々の貢献に関するコメントも多数いただいた。(図22)

図22 応援・観戦の感想(全体)

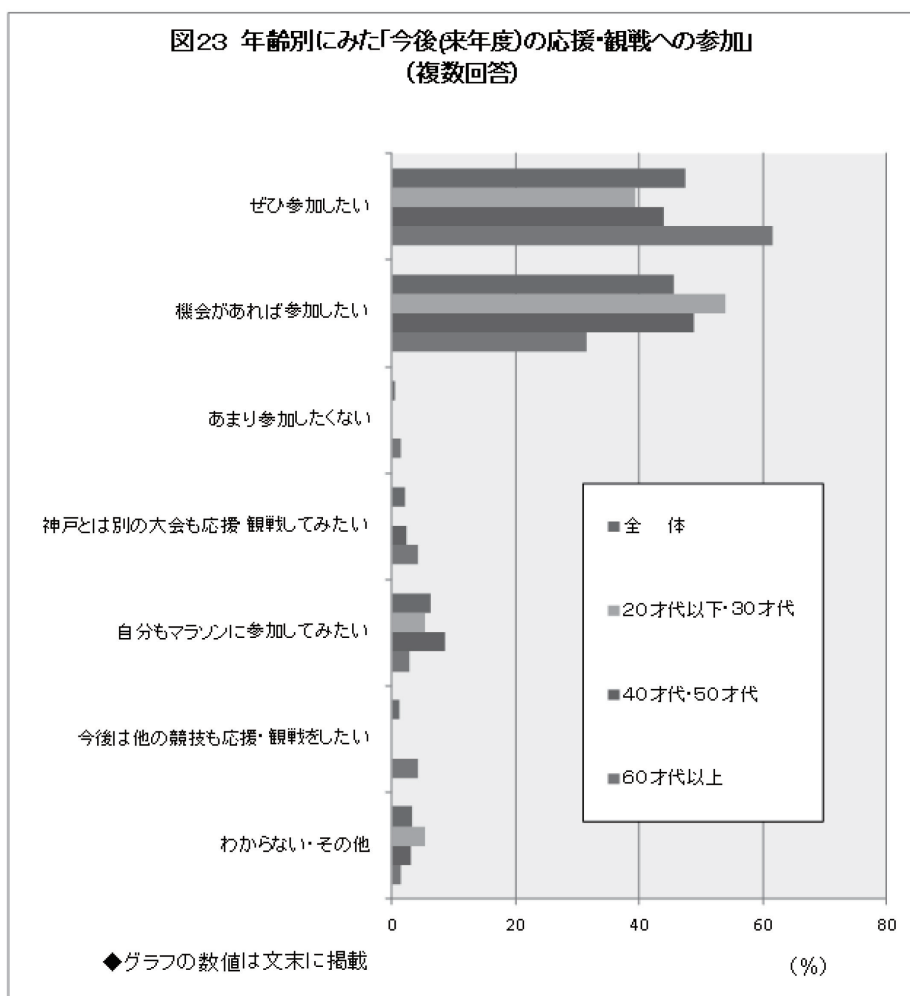


◆グラフの数値は文末に掲載

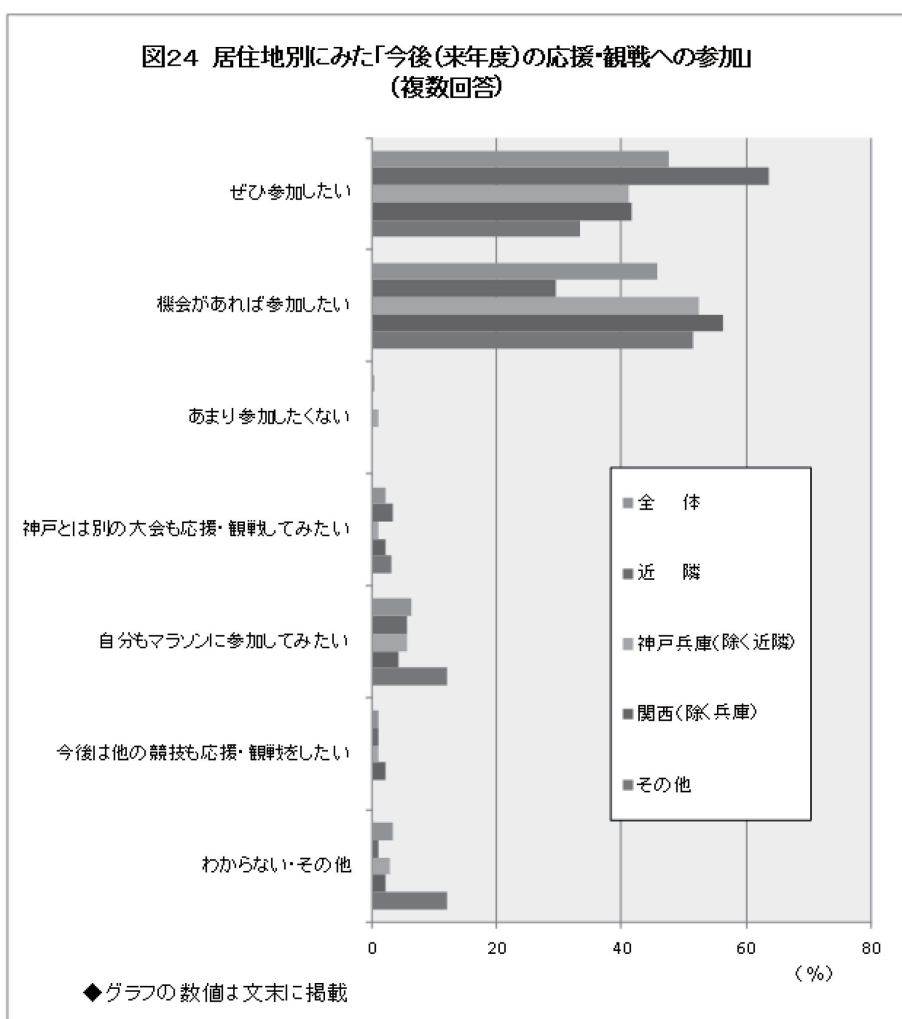
⑧ 今後(来年度)の応援・観戦への参加

神戸マラソンに対する今後(来年度)の応援・観戦への参加として、「機会があれば参加したい」(47.5%)が最も多く、「ぜひ参加したい」(45.7%)が続いている。

年齢別にみると、「ぜひ参加したい」では60才代以上(61.6%)が最も多く、年代が高いほど「ぜひ参加したい」の割合が多くなっている。逆に、「機会があれば参加したい」では20才代以下・30才代(53.9%)が最も多く、年代が低いほど「機会があれば参加したい」の割合が多くなっている。「自分もマラソンに参加してみたい」に関しては、40才代・50才代が多めとなっている。(図23)



居住地別にみると、「ぜひ参加したい」では近隣(63.6%)が多いが、その他(33.3%)と遠方からの方は、「ぜひ参加したい」の割合が低くなっている。他方、「機会があれば参加したい」では、その他(51.5%)も、関西(除く兵庫)(56.3%)、神戸兵庫(除く近隣)(52.3%)と同水準となっている。また、「自分もマラソンに参加してみたい」に関しては、その他(12.1%)が一番多い。(図24)



⑨ 「みんなで咲かせる”感謝と友情”のひまわり」運動への参加

神戸マラソンでは、復興の象徴の花でもある「ひまわり」をシンボルとしており、第5回大会では、ランナー、応援者なども含めコース沿道に広げる「みんなで咲かせる”感謝と友情”のひまわり」運動が展開された。この「みんなで咲かせる”感謝と友情”のひまわり」運動について、「知っていた」方が39.9%と最も多かった。自由コメントにおいても運動への賛同の声が多く聞かれた。

年齢別にみると、「知っていた」は、40才代・50才代(46.5%)が最も多く、60才代以上(42.5%)が続いている。(図25)

ひまわりの花を知っている方のなかで、実際に「黄色のグッズを持参」したのは40才代・50才代(30.5%)が多く、「黄色の服等を着用」したのは60才代以上(9.7%)が多かった。(図26)

図25 年齢別にみた「ひまわりの花運動」への認知度

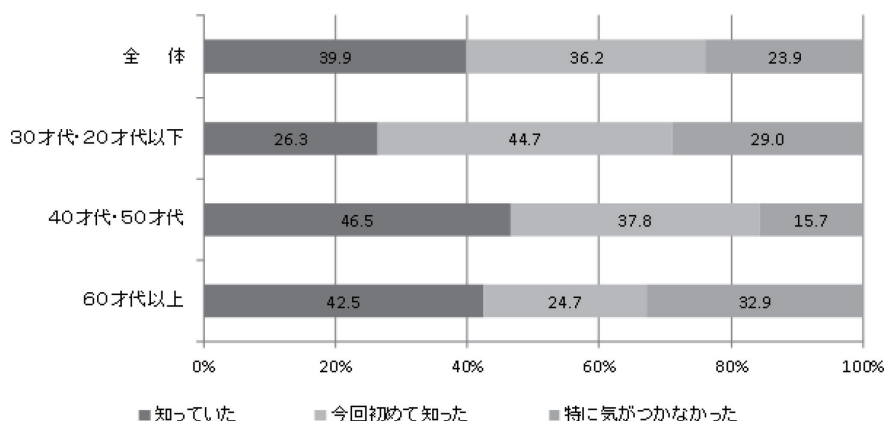
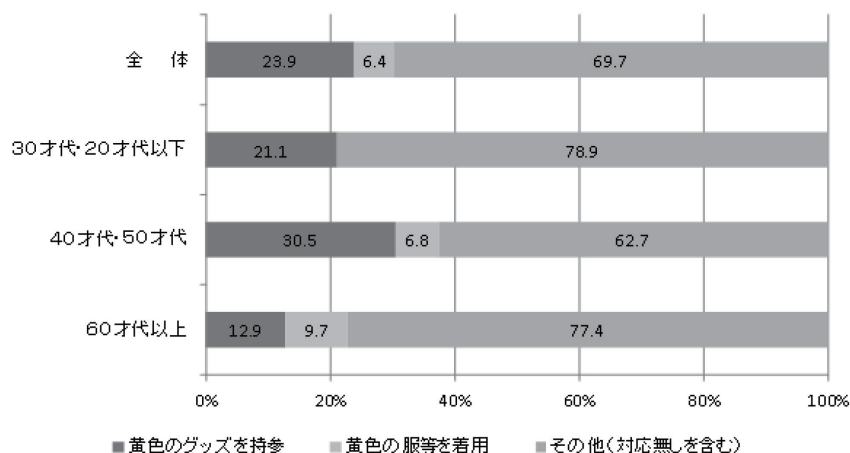


図26 年齢別にみた「ひまわりの花運動」を知っていた場合の対応





居住地別にみると、「知っていた」方は、近隣(37.5%)や神戸兵庫(除く近隣)(37.4%)より、関西(除く兵庫)(43.5%)や、その他(48.5%)の方が多くなっている。(図27)

他方、ひまわりの花を知っている方のなかで、実際に「黄色のグッズを持参」したのは、神戸兵庫(除く近隣)(30.8%)が最も多い。「黄色の服等を着用」については、その他(12.5%)、神戸兵庫(除く近隣)(10.3%)が多かった。(図28)

コメントでは、「みんなで咲かせる”感謝と友情”のひまわり運動をもっとPRした方がよい、これからも続けた方がよいなどの声があった。

図27 居住地別にみた「ひまわりの花運動の認知度」

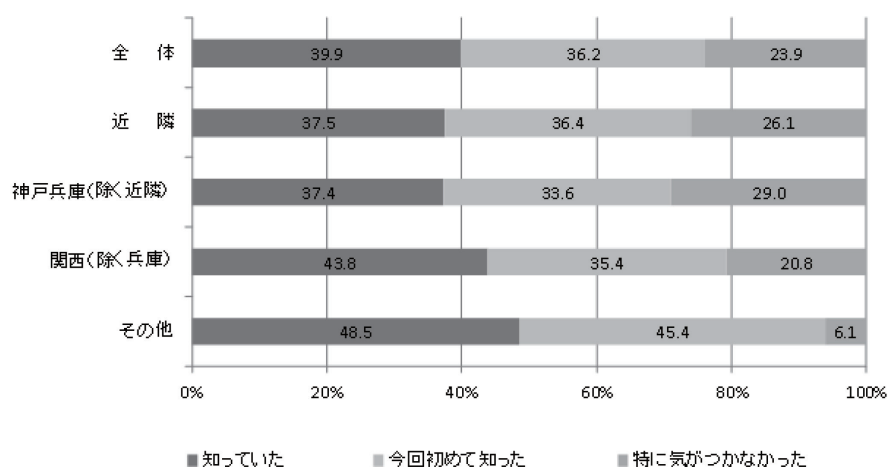
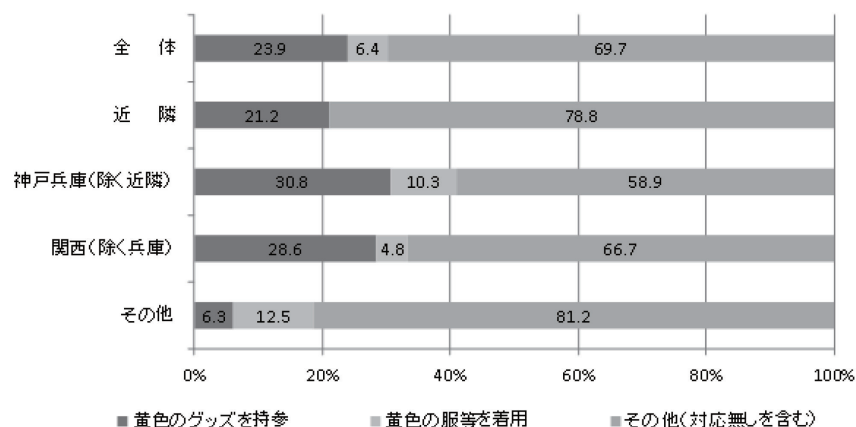


図28 居住地別にみた「ひまわりの花運動を知っていた場合の対応」



#### 4. 観測地点ごとの特徴

##### ①若松公園(5km地点付近、神戸市長田区)

鉄人28号のモニュメントがある公園で、屋台などが設定されていた。家族、知人や、地元の方、防災福祉コミュニティ・幼稚園といった各種団体、スポーツイベントに積極的に応援参加しているグループなどがランナーへ向けて、独自の応援グッズなどを用いて、熱心な応援をしていた。若松公園における応援の後、すぐに海側(南)に進み、復路の応援に向かう方も多くみられた。企業応援はシスメックス、城山、セレッソ大阪ランニングクラブなどがみられた。

##### ②舞子公園(18km地点、折り返し地点付近、神戸市垂水区)

異人館(旧武藤山治邸)では、施設が無料開放され、イベントや地域特産品の販売が行われていた。近隣住民や高齢者、企業団体応援が多い。

地域団体応援は、垂水区連合婦人会やふれあいのまちづくり協議会、また、グループ応援としては、ランニングサークル(神戸:7人、加古川:5人、大阪:10人)などがみられた。関係者を問わず、飲み物や菓子等の振る舞いがありランナーを元気づけていた。

企業応援は、シスメックス、みなと銀行、第一生命(黄色の手袋配布)などがみられた。また、阿波踊りサークルなど、近隣地域・広域から、イベントの盛り上げやマラソン観戦の楽しみづくりを目的とした活動が繰り広げられていた。



③ノエビアスタジアム神戸(御崎公園、31 km地点付近、神戸市兵庫区)

トップアスリートによるスポーツ教室、チャレンジ体験コーナー等のキッズ向けイベントが行われていた。参加者は前年と同程度。スポーツ教室(約350人参加)やステージイベントでは、子供・若年者や、サークル関係者が多くみられた。

応援はランナーと距離感が近く、飲み物等の提供やハイタッチなどランナーとのふれあいが見られた。応援場所もノエビアスタジアム周辺が主体。応援企業・団体は、シスメックスやヴィッセル神戸サポータークラブ有志、和太鼓サークルなど。



④フィニッシュパーク(ゴール地点<ポートアイランド市民広場>付近、神戸市中央区)

観戦者は20才代~60才代と幅広い年代、遠隔地からの参加者も多い。

家族、友人、関係者などが設定された待合ゾーンでランナーの戻りを待っていた。

全体的にゆったりした雰囲気であるが、知人等と歓談で盛り上がりもみられた。

会場内では、マラソンの振り返りがイベントとともに行われていた。

⑤その他

EXPO(13日(金)~14日(土))は、前回に比べイベント構成がややコンパクトになっていた。

これまで開催された神戸マラソンの紹介やグッズの販売、トークイベントなどマラソン当日

に向け雰囲気の盛り上げに一役買っていた。スポンサーブースでは健康状態やサイズ測定

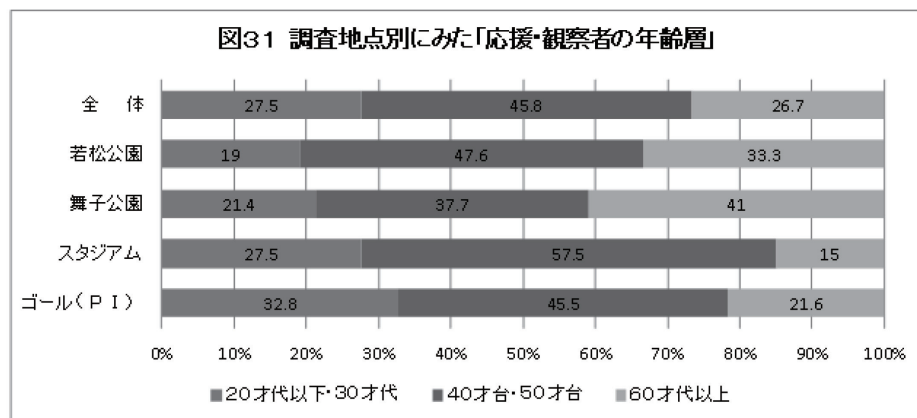
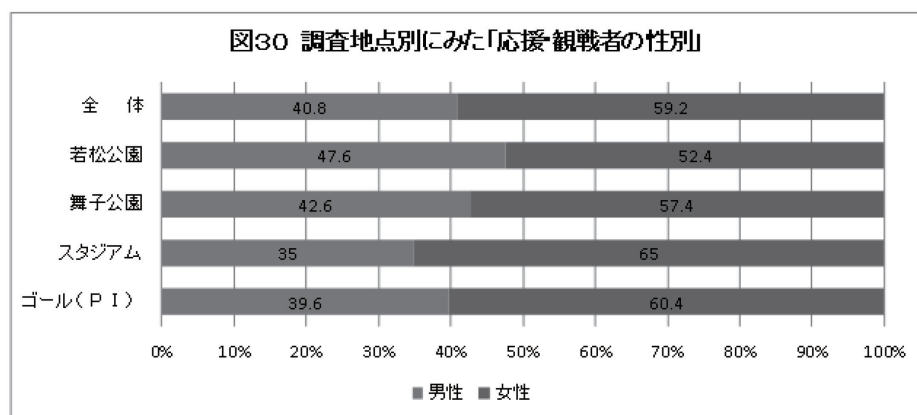
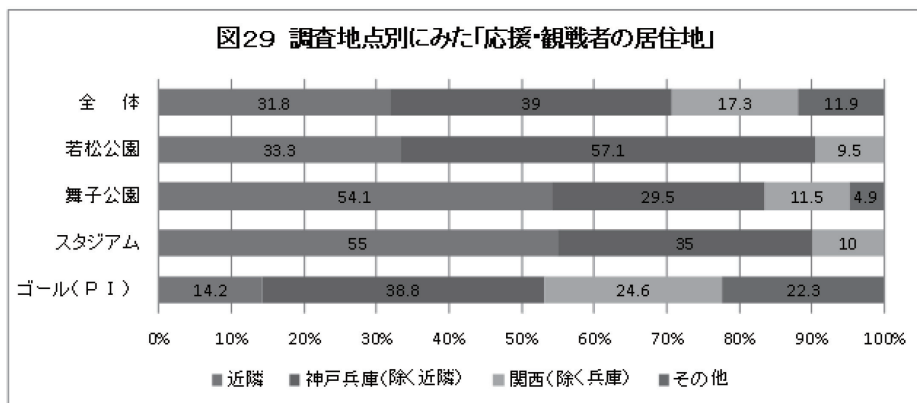
など参加型の催しには15分程度の待ち時間があったが、スムーズに流れていた。



◎ 調査地点別にみたアンケート回答者の特性

調査地点別にみると、居住地については、スタジアム、舞子公園で「近隣」(55.0%、54.1%)が多く、ゴール地点で「関西(除く兵庫)」(24.6%)、「その他」(22.3%)が多い。

また、年齢別にみると、舞子公園で「60才代以上」(41.0%)が、ゴール地点で「20才代以下・30才代」(32.8%)が多くなっている。(図29、図30、図31)



① 応援・観戦にはだれと、何人で来たのか

神戸マラソンに応援・観戦で来た際の同行者に関して、「家族と」(47.3%)が最も多く、同行者の人数に関しては、「ひとりで」(30.0%)が最も多く、「2名」(28.6%)が続いている。

調査地点別にみると、若松公園では「家族と」(50.0%)による参加で「3～5名」(40.5%)が多いものの、「職場・学校の知人・友人と」(14.3%)も他地点より多くなっている。舞子公園では、「地域の知人・友人と」(19.7%)、「2名」(41.4%)、が他地点より多い。

スタジアムは「家族と」(42.5%)のほか、「サークル等の知人・友人と」(15.0%)も多く、同行者の人数に関しては、「6名以上」(30.8%)が多い。

また、ゴール地点(PI)では、「家族と」(47.8%)のほか、「ひとりで(ランナーと待ち合わせ)」(38.1%)が多くなっている。同行者の人数でも「ひとりで」(45.5%)が多く、「2名」(25.4%)、「3～5名」(22.4%)が続いている。(図32、33)

図32 調査地点別にみた「だれと応援・観戦にきたのか」

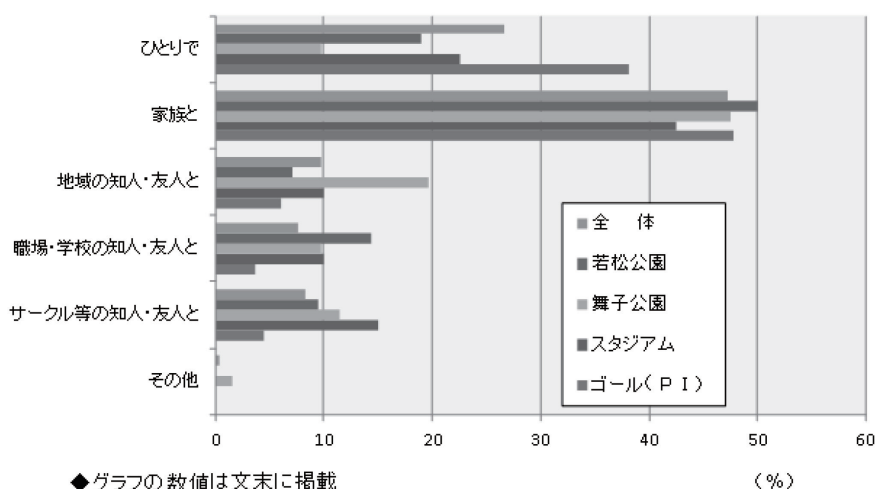
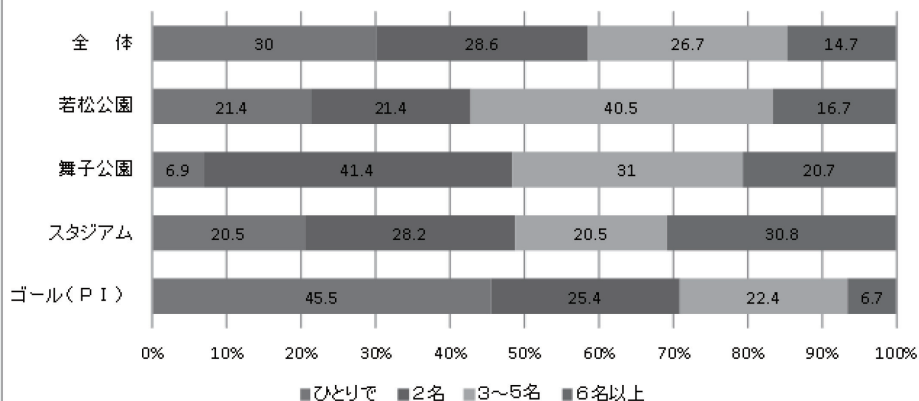


図33 調査地点別にみた「応援・観戦の際の同行者の人数」



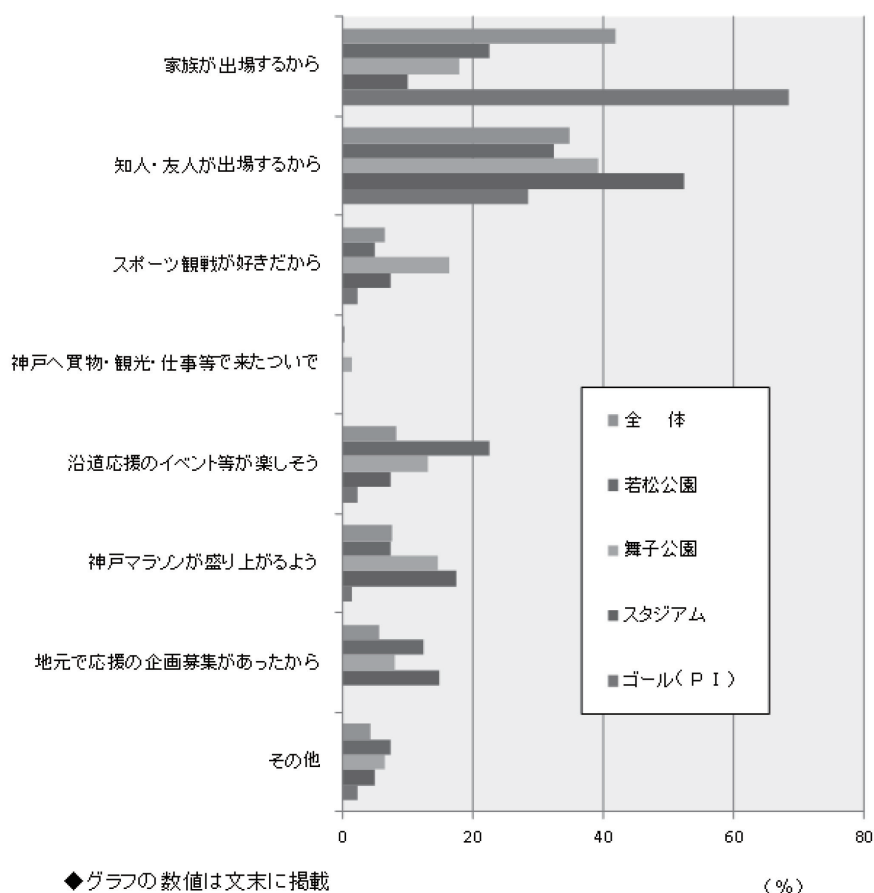
② 応援・観戦に参加したきっかけ・契機

神戸マラソンへ応援・観戦に参加したきっかけ・契機としては、「家族が出場するから」(42.0%)、「知人・友人が出場するから」(35.0%)が多い。

調査地点別にみると、ゴール地点(PI)では「家族が出場」(68.4%)が多く、スタジアムでは「知人・友人が出場」(52.5%)「神戸マラソンが盛り上がるように」(17.5%)が多くなっている。

他方、若松公園では「沿道応援のイベントが楽しそう」(22.5%)、が多い。また、舞子公園の「スポーツ観戦が好きだから」(16.4%)などのようにイベントの賑わいを楽しみとする回答も多くみられた。(図34)

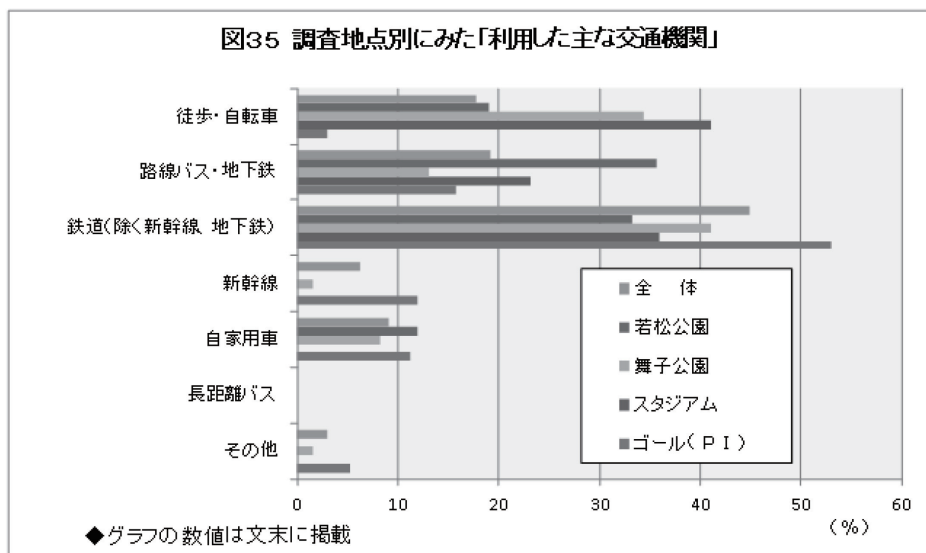
図34 調査地点別にみた「応援・観戦に参加したきっかけ・契機」  
(複数回答)





(3) 主な利用交通機関

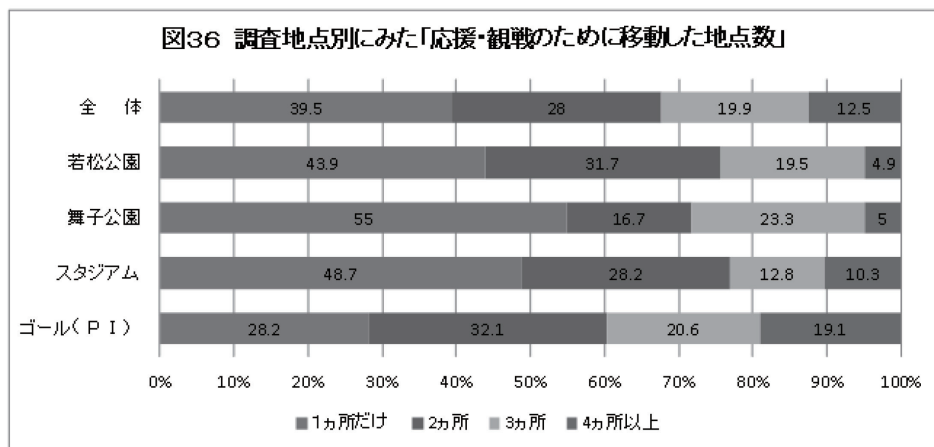
神戸マラソンに参加する際の移動手段としては、「鉄道(新幹線、地下鉄を除く)」ではゴール地点(53.0%)、舞子公園(41.0%)が多く、「路線バス・地下鉄」では若松公園(35.7%)が多い。また、「徒歩・自転車」では、スタジアム(41.0%)、舞子公園(34.4%)が多くなっている。(図35)



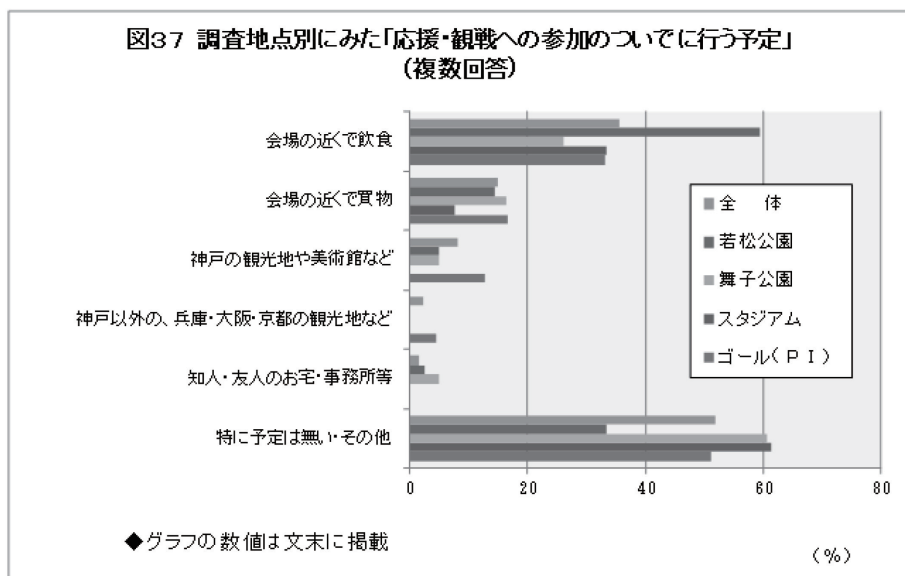
(4) コース沿道における移動した地点数

コース沿道を移動した地点数は、「1ヵ所だけ」(39.5%)が最も多く、「2ヵ所」(28.0%)が続いている。イベントの賑わいを楽しもうとの回答が多かったため、それぞれの地点で企画される催し物に参加するため、1ヵ所に長めにとどまることとなる。

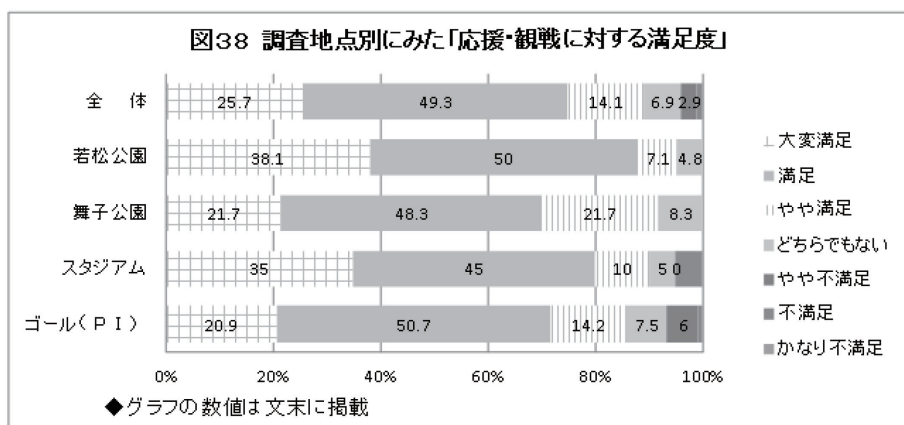
調査地点別にみると、舞子公園では、「1ヵ所だけ」(55.0%)、「3ヵ所」(23.3%)が多い。若松公園、スタジアムでは、「1ヵ所だけ」(若松公園43.9%、スタジアム48.7%)の回答が多いものの、「2ヵ所」(若松公園31.7%、スタジアム28.2%)の回答も多くなっている。他方、ゴール地点(P I)では、複数ヵ所を移動して応援・観戦する回答が多くなっている。(図36)



- (5) 神戸マラソンの応援・観戦への参加のついでに訪問地・行動
- 神戸マラソンの応援・観戦への参加のついでに訪問地・行動に関して、「特に予定は無い・その他」(52.0%)への回答以外では、「会場の近くで飲食」(35.6%)が最も多い。調査地点別にみると、若松公園では、「会場の近くで飲食」(59.5%)が多くなっている。他方、舞子公園では「会場の近くで飲食」(26.2%)が少なめだが、「会場の近くで買物」(16.4%)もあげられている。ゴール地点(P1)では、「会場の近くで飲食」(33.1%)のほか、「会場の近くで買物」(16.5%)や、「神戸の観光地」(12.8%)などへの回答が多くなっている。(図37)



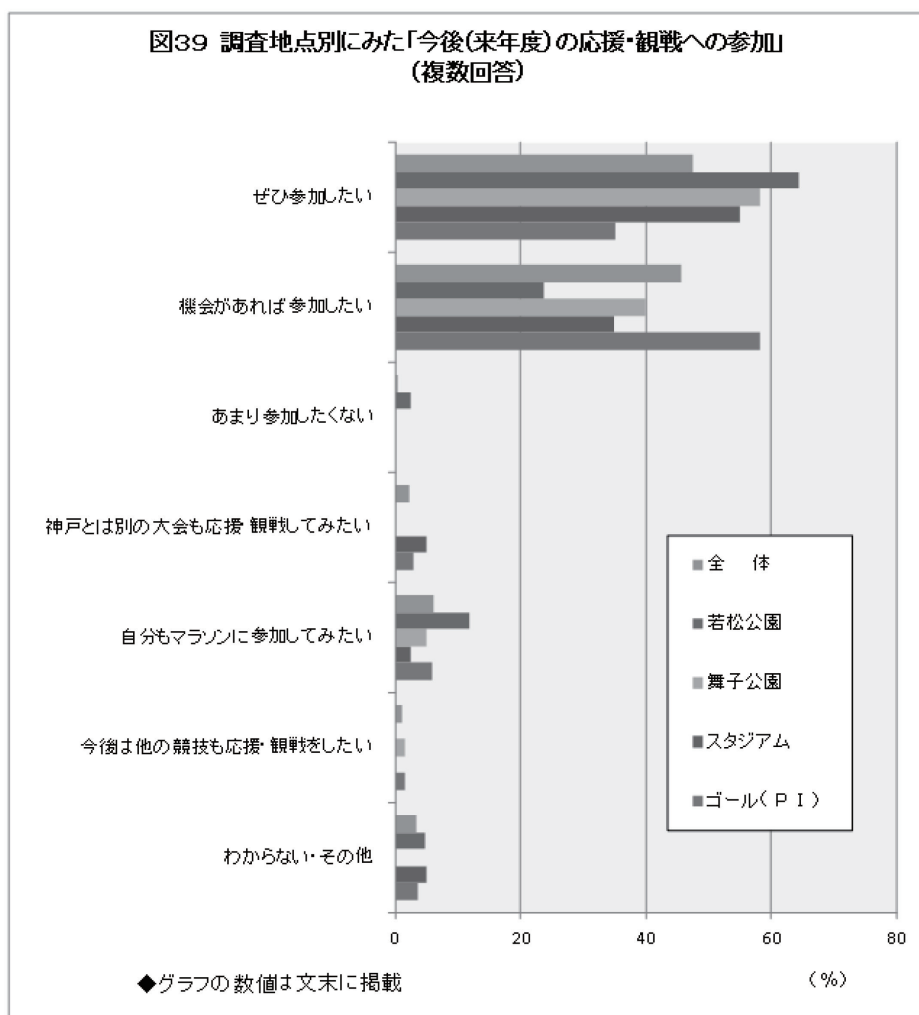
- (6) 応援・観戦に対する満足度
- 神戸マラソンを応援・観戦したことに対する満足度に関しては、「満足」(49.3%)、「大変満足」(25.7%)が多くなっている。調査地点別にみると、「大変満足」には若松公園(38.1%)、スタジアム(35.0%)で回答が高めとなっている。他方、「やや満足」には、舞子公園(21.7%)ゴール地点(P1)(14.2%)で回答が高めとなっている。(図38)





⑦ 今後(来年度)の応援・観戦への参加について

今後(来年度)の神戸マラソンへの応援・観戦については、「ぜひ参加したい」(47.5%)、「機会があれば参加したい」(45.7%)となっている。調査地点別にみると、若松公園、舞子公園、スタジアムでは、「ぜひ参加したい」(若松公園64.3%、舞子公園58.3%、スタジアム55.0%)が多い。一方、ゴール地点(PI)で「機会があれば参加したい」(58.2%)が多くなっている。若松公園では「自分もマラソンに参加してみたい」(11.9%)への回答也多めとなっている。(図39)



5. アンケートで寄せられた意見・思い

- ・ひまわりの花運動は、震災を「風化させない」という思いが感じられてよい。  
(40才代・50才代、男性)
- ・単に大会を開催するだけでなく、そういった思いがこめられていることを知り、とても感激しました。  
(40才代・50才代、女性)
- ・色々な思いが集まるのを機会に、こういったことに取り組まれるのは意義が大きいと思います。  
(40才代・50才代、男性)
- ・震災復興への感謝を含め応援したい。(40才代・50才代、男性)
- ・震災を乗り越えて走ることができてありがたいです。  
(40才代・50才代、男性)
- ・「ひまわりの花」運動は非常にすばらしい取り組みです。続けて頂きたい。  
(40才代・50才代、男性)
- ・ひまわりの花運動は、ホームページでしか見なかった。もっと広報した方がよいと思う。  
(20才代・30才代、女性)
- ・黄色いグッズをもらえたので運動へ参加できたと思う。(60才代以上、女性)
- ・黄色は結構目についた。＜ブルーも気になった＞(40才代・50才代、女性)
- ・ランナーへの小学生からの手紙は良い企画で、続けるべきと思う。  
(40才代・50才代、女性)
- ・神戸が元気になればいいなと思います。(20才代・30才代、女性)
- ・ナイス神戸！(40才代・50才代、男性)
- ・会社が応援の為に多くの予算をつけてくれた。(20才代・30才代、女性)
- ・できればもっと実際の効果を考えるとよい。(20才代・30才代、男性)
- ・海岸沿いを走ってコースが良いですね。(40才代・50才代、女性)
- ・景色がいいので走るのが楽しそう。(20才代・30才代、女性)
- ・ランナーとの触れ合いが楽しい。(40才代・50才代、男性)
- ・人がたくさんいて、ハイタッチもあるので、他の大会より、神戸マラソンは楽しい。  
(20才代・30才代、女性)
- ・普段歩いているところがコースなので、とても楽しく感じる。(60才代以上、女性)
- ・初めてマラソンを見に来たけど、すごく盛り上がっていてわくわくしました。  
(20才代・30才代、女性)
- ・明るい雰囲気良かった。(20才代・30才代、男性)
- ・応援が盛り上がり楽しい。(40才代・50才代、女性) (40才代・50才代、男性)  
(60才代以上、女性)
- ・とても感動しました。(20才代・30才代、女性) (40才代・50才代、女性)
- ・大変楽しかった。(20才代・30才代、女性) (40才代・50才代、女性)
- ・主人が完走できて楽しかった。(40才代・50才代、女性)
- ・応援がランナーに勇気を与えることが過去走ってみて思ったこと。今回その逆が少しできて良かった。  
(20才代・30才代、男性)
- ・ランナーに関係ない方も応援しているのが、いい雰囲気と感じました。  
(60才代以上、女性)
- ・市民の方がたくさん応援されていて、盛り上がっていて良かった。(40才代・50才代、男性)  
(40才代・50才代、女性)
- ・皆さんがんばって下さい。(40才代・50才代、男性) (40才代・50才代、女性)  
(60才代以上、女性)
- ・応援は初めてでしたが、とても応援しやすかったです。(20才代・30才代、男性)
- ・今回は一人での応援だったが、とても良かった。  
(60才代以上、女性)
- ・小さな子供も一緒に応援を楽しめている。(40才代・50才代、男性)

- ・こんなにもたくさんの人が頑張っているんだと感じられて元気をもらいました。  
(20才未満、女性) (20才代・30才代、女性) (40才代・50才代、女性)
- ・若い人が多いので元気をもらえる。(60才代以上、男性) (60才代以上、女性)
- ・マラソンは精神力で走っている。自分にはできないことをしているのですね。  
(60才代以上、女性)
- ・皆の元気な姿がとても楽しく感じました。(40才代・50才代、女性)

- ・応援グッズもいただき感謝です。メガホン等、マラソンを盛り上げるものがあった  
楽しかった。(40才代・50才代、女性) (60才代以上、女性)
- ・色々イベント参加ができて良かった。(40才代・50才代、女性)
- ・ステージがかわいかった。(40才代・50才代、女性)

- ・天気で良かった。選手の気持ちを知りたい。(60才代以上、男性) (60才代以上、女性)
- ・今年は、天気の心配があったせいか応援がやや少なく感じる。(60才代以上、男性)
- ・今年は、いつもよりも走者・応援者ともに、コスプレ等も含めパフォーマンスが  
おとなしく感じた。(40才代・50才代、女性)
- ・盛り上がりが少し低調と思う。(40才代・50才代、男性)
- ・横浜マラソンより良かったです。(40才代・50才代、女性)
- ・大阪(マラソン)より静かで、おとなしい。ただ、応援は楽です。お店が少ないのは  
やさみしい。(40才代・50才代、女性)

- ・ランナーの移動位置をGPSで把握するシステムを導入してほしい。  
(60才代以上、男性) (40才代・50才代、女性)
- ・ランナーズ・アイをしてほしい。(40才代・50才代、男性)
- ・有名人も走ってほしい。(60才代以上、男性)
- ・森脇健児さんゲストで走ってほしい。他のゲストで高橋尚子さんにきてほしい。  
(20才代・30才代、男性)

- ・ほぼ毎年応援に参加しています。今後も様々な応援イベントを楽しみにしています。  
(20才代・30才代、女性)
- ・行事の一つとして毎年楽しみにしている。(40才代・50才代、男性) (60才代以上、男性)
- ・毎年元気をもらっている。続けてほしい。(20才代・30才代、女性)
- ・ずっと続けられるよう応援していきたい。(40才代・50才代、男性)
- ・来年もがんばって下さい。また、応援にきます。(40才代・50才代、女性)
- ・これからも続けてほしいなと思います。頑張ってください。(40才代・50才代、男性)  
(40才代・50才代、女性) (60才代以上、男性) (60才代以上、女性)

- ・規律がとれていてよかった。サポートする人がたいへん。(60才代以上、女性)
- ・大阪(マラソン)と比べると、整然としていました。(40才代・50才代、男性)
- ・ボランティアやスタッフが居てこそこできる。観戦マナーも守っていききたい。  
(40才代・50才代、女性)
- ・意外とスタッフやボランティアが多い。(40才代・50才代、女性)
- ・応援の場所(規制の場所)が毎年かわり、コース上でランナーと出会う場所が  
約束しにくい。(60才代以上、女性)
- ・応援場所での規制が多いのが大変。(20才代・30才代、女性)  
(40才代・50才代、女性) (60才代以上、女性)
- ・アクセスが不便。規制情報に関して、看板等での案内が不親切。  
(40才代・50才代、女性) (20才代・30才代、女性)

- ・応援者のスペースがもう少し欲しい。(20才代・30才代、女性)
  - ・ゴール地点へのアクセスが余りよくない。他の大会と違って、待ち合わせの時間が組み難い。ゴールと待ち合わせが離れている。(40才代・50才代、男性)
  - ・ランナー(主人)が「受付をもっとしっかりして欲しい」との話していました。(40才代・50才代、女性)
  - ・参加の人数が多いが、一度にスタートした方が応援しやすい。(60才代以上、男性)
- 
- ・マラソンには興味があるが、年齢的に参加は難しいので、観戦を楽しんでいる。
  - ・自分が出られないのがつらい(腰が痛い)。(60才代以上、男性)
  - ・来年は出場したい！(20才代・30才代、男性)
- 
- ・宿泊場所がなかなかとれなかったのが不便。(60才代以上、男性)
  - ・電車が遅れたので、応援の時間が狂った。(60才代以上、女性)

### 第3章 神戸マラソンの個性確立に向けた取り組み

#### (1)「感謝と友情」という大会テーマを大切にしたい神戸マラソン

みんなで咲かせる”感謝と友情”のひまわり運動に関して、賛同の声が多く聞かれた。今後”感謝と友情”という大会テーマを大切に、市民への理解を深めていくことが重要となる。阪神・淡路大震災からの復興の際に、多くの地域、人々からいただいた支援を忘れずに、ホスピタリティ溢れる声援を送ることが、ランナーの励みとなり、それが応援・観戦者の中でも楽しさやいい雰囲気を出し出す。また、応援・観戦に参加した市民にとっては、海と山を身近に感じられるコース設定から、港町神戸の良さを再確認できる機会にもなる。こうした「神戸マラソン」らしさを大切にすることが、次の一歩に欠かせない要素となる。

#### (2) 応援・観戦がしやすい、楽しめるコース沿道の改善

大会開催の準備がしっかりできているとの評価がある一方、IT機能の拡充を含め、一層の分かりやすさ・快適さ・楽しさを求める声も聞かれた。今後、より様々な方が、ランナーとして、或いは応援・観戦者として参加することが見込まれるため、一定の規律を保ちつつ、応援・観戦がしやすく、楽しめるような工夫を加えていくことが大切である。

#### (3) 経済効果を高めていく工夫

スポーツ・健康分野など新たな分野の消費需要の創出、幅広く裾野が広い産業部門を視野に入れた地域経済へのバランスある貢献、地域内自給率が高く地域内への投資効率の高い産業分野との連携・育成などにより、さらに経済効果を高めるよう取り組んでいくことが考えられる。

#### (4) スポーツ、健康関連グッズへの需要増加

マラソン開催によりランナーや応援・観戦者といった参加者を中心としてスポーツ・健康関連消費を拡大するという効果がある。この効果を継続し、より一層高めていくためには、新たなランナーや応援・観戦者などのマラソン参加者の確保、マラソン参加者や県民の関心・ニーズに見合った魅力あるソフト・サービスの維持・充実などが求められる。

以 上

<参考表>

図4 年齢別にみた「だれと応援・観戦にきたのか」 (単位: %)

	全 体	20才代以下 ・30才代	40才代 ・50才代	60才代以上
ひとりで	26.7	27.6	22.0	33.8
家族と	47.3	40.8	52.0	45.9
地域の知人・友人と	9.7	13.2	7.9	9.5
職場・学校の知人・友人と	7.6	11.8	7.9	2.7
サークル等の知人・友人と	8.3	6.6	10.2	6.8
その他	0.4	0.0	0.0	1.4

図6 居住地別にみた「だれと応援・観戦にきたのか」 (単位: %)

	全 体	近 隣	神戸兵庫 (除く近隣)	関西(除く兵庫)	その他
ひとりで	26.7	23.9	22.2	35.4	36.4
家族と	47.3	48.9	50.0	33.3	54.5
地域の知人・友人と	9.7	13.6	6.5	12.5	6.1
職場・学校の知人・友人と	7.6	6.8	12.0	4.2	0.0
サークル等の知人・友人と	8.3	6.8	8.3	14.6	3.0
その他	0.4	0.0	0.9	0.0	0.0

(単位: %)

図8 年齢別にみた「応援・観戦に参加したきっかけ・契機」(複数回答)

	全 体	20才代以下 ・30才代	40才代 ・50才代	60才代以上
家族が出場するから	42.0	37.3	47.2	37.5
知人・友人が出場するから	35.0	44.0	36.2	23.6
スポーツ観戦が好きだから	6.6	4.0	4.7	12.5
神戸へ買物・観光・仕事等で来たついで	0.4	0.0	0.8	0.0
沿道応援のイベント等が楽しそう	8.4	5.3	5.5	16.7
神戸マラソンが盛り上がるよう	7.7	5.3	7.9	9.7
地元で応援の企画募集があったから	5.8	6.7	6.3	4.2
その他	4.4	6.7	4.7	1.4

図9 居住地別にみた「応援・観戦に参加したきっかけ・契機」(複数回答) (単位: %)

	全 体	近 隣	神戸兵庫 (除く近隣)	関西(除く兵庫)	その他
家族が出場するから	42.0	23.3	41.1	50.0	81.8
知人・友人が出場するから	35.0	31.4	41.1	39.6	18.2
スポーツ観戦が好きだから	6.6	15.1	1.9	6.3	0.0
神戸へ買物・観光・仕事等で来たついで	0.4	1.2	0.0	0.0	0.0
沿道応援のイベント等が楽しそう	8.4	15.1	8.4	2.1	0.0
神戸マラソンが盛り上がるよう	7.7	15.1	6.5	2.1	0.0
地元で応援の企画募集があったから	5.8	8.1	5.6	4.2	3.0
その他	4.4	5.8	4.7	2.1	3.0

図10 年齢別にみた「利用した主な交通機関」

(単位: %)

	全 体	20才代以下 ・30才代	40才代 ・50才代	60才代以上
徒歩・自転車	17.8	13.2	13.5	29.7
路線バス・地下鉄	19.2	17.1	18.3	23.0
鉄道(除く新幹線、地下鉄)	44.9	56.6	45.2	32.4
新幹線	6.2	2.6	8.7	5.4
自家用車	9.1	9.2	9.5	8.1
長距離バス	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2.9	1.3	4.8	1.4

図11 居住地別にみた「利用した主な交通機関」

(単位: %)

	全 体	近 隣	神戸兵庫 (除く近隣)	関西(除く兵庫)	その他
徒歩・自転車	17.8	52.3	2.8	0.0	0.0
路線バス・地下鉄	19.2	21.6	25.2	8.3	9.1
鉄道(除く新幹線、地下鉄)	44.9	21.6	59.8	81.3	6.1
新幹線	6.2	0.0	0.0	2.1	48.5
自家用車	9.1	4.5	12.1	8.3	12.1
長距離バス	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2.9	0.0	0.0	0.0	24.2

図14 年齢別にみた「応援・観戦への参加のついでに行う予定」(複数回答)

(単位: %)

	全 体	20才代以下 ・30才代	40才代 ・50才代	60才代以上
会場の近くで飲食	35.6	39.5	34.1	34.2
会場の近くで買物	14.9	17.1	15.1	12.3
神戸の観光地や美術館など	8.0	9.2	7.9	6.8
神戸以外の、兵庫・大阪・京都 の観光地など	2.2	3.9	1.6	1.4
知人・友人のお宅・事務所等	1.5	0.0	2.4	1.4
特に予定は無い・その他	52.0	50.0	52.4	53.5

図15 居住地別にみた「応援・観戦への参加のついでに行う予定」(複数回答)

(単位: %)

	全 体	近 隣	神戸兵庫 (除く近隣)	関西(除く兵庫)	その他
会場の近くで飲食	35.6	27.6	40.2	37.5	39.4
会場の近くで買物	14.9	13.8	12.1	18.8	21.2
神戸の観光地や美術館など	8.0	2.3	4.7	8.3	33.3
神戸以外の、兵庫・大阪・京都 の観光地など	2.2	0.0	0.0	2.1	15.2
知人・友人のお宅・事務所等	1.5	1.1	0.9	2.1	3.0
特に予定は無い・その他	52.0	65.5	51.4	45.8	27.3

図20 年齢別にみた「応援・観戦に対する満足度」

(単位: %)

	全 体	20才代以下 ・30才代	40才代 ・50才代	60才代以上
大変満足	25.7	20.0	27.6	28.4
満足	49.3	61.3	48.8	37.8
やや満足	14.1	13.3	13.4	16.2
どちらでもない	6.9	4.0	4.7	13.5
やや不満足	2.9	1.3	3.9	2.7
不満足	1.1	0.0	1.6	1.4
かなり不満足	0.0	0.0	0.0	0.0

図21 居住地別にみた「応援・観戦に対する満足度」

(単位: %)

	全 体	近 隣	神戸兵庫 (除く近隣)	関西(除く兵庫)	その他
大変満足	25.7	33.0	22.2	25.5	18.2
満足	49.3	40.9	54.6	48.9	54.5
やや満足	14.1	13.6	13.0	17.0	15.2
どちらでもない	6.9	8.0	6.5	4.3	9.1
やや不満足	2.9	2.3	2.8	4.3	3.0
不満足	1.1	2.3	0.9	0.0	0.0
かなり不満足	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図22 応援・観戦の感想(全体)

(単位: %)

	とても そう感じた	やや 感じた	どちらでも ない	あまり 感じない	全く 感じない
勇気・元気をもらった	58.6	34.1	7.0	0.4	0.0
ランナーとの交流・応援 ができた	63.1	19.9	14.0	2.2	0.7
沿道のイベント等が 盛り上がり楽しめた	48.7	34.1	15.8	1.5	0.0
ボランティア等の笑顔・ 対応がよかった	50.7	37.6	10.2	1.1	0.4

図23 年齢別にみた「今後(来年度)の応援・観戦への参加」(複数回答) (単位: %)

	全 体	20才代以下 ・30才代	40才代 ・50才代	60才代以上
ぜひ参加したい	47.5	39.5	44.1	61.6
機会があれば参加したい	45.7	53.9	48.8	31.5
あまり参加したくない	0.4	0.0	0.0	1.4
神戸とは別の大会も 応援・観戦してみたい	2.2	0.0	2.4	4.1
自分もマラソンに参加してみたい	6.2	5.3	8.7	2.7
今後は他の競技も応 援・観戦をしたい	1.1	0.0	0.0	4.1
わからない・その他	3.3	5.3	3.1	1.4

図24 居住地別にみた「今後(来年度)の応援・観戦への参加」(複数回答) (単位: %)

	全 体	近 隣	神戸兵庫 (除く近隣)	関西(除く兵庫)	その他
ぜひ参加したい	47.5	63.6	41.1	41.7	33.3
機会があれば参加したい	45.7	29.5	52.3	56.3	51.5
あまり参加したくない	0.4	0.0	0.9	0.0	0.0
神戸とは別の大会も 応援・観戦してみたい	2.2	3.4	0.9	2.1	3.0
自分もマラソンに参加してみたい	6.2	5.7	5.6	4.2	12.1
今後は他の競技も応 援・観戦をしたい	1.1	1.1	0.9	2.1	0.0
わからない・その他	3.3	1.1	2.8	2.1	12.1

図32 調査地点別にみた「だれと応援・観戦にきたのか」 (単位: %)

	全 体	若松公園	舞子公園	スタジアム	ゴール(P1)
ひとり	26.7	19.0	9.8	22.5	38.1
家族	47.3	50.0	47.5	42.5	47.8
地域の知人・友人	9.7	7.1	19.7	10.0	6.0
職場・学校の知人・友人	7.6	14.3	9.8	10.0	3.7
サークル等の知人・友人	8.3	9.5	11.5	15.0	4.5
その他	0.4	0.0	1.6	0.0	0.0

図34 調査地点別にみた「応援・観戦に参加したきっかけ・契機」(複数回答) (単位: %)

	全 体	若松公園	舞子公園	スタジアム	ゴール(P1)
家族が出場するから	42.0	22.5	18.0	10.0	68.4
知人・友人が出場するから	35.0	32.5	39.3	52.5	28.6
スポーツ観戦が好きだから	6.6	5.0	16.4	7.5	2.3
神戸へ買物・観光・仕事等で来たついで	0.4	0.0	1.6	0.0	0.0
沿道応援のイベント等が楽しそう	8.4	22.5	13.1	7.5	2.3
神戸マラソンが盛り上がるよう	7.7	7.5	14.8	17.5	1.5
地元で応援の企画募集があったから	5.8	12.5	8.2	15.0	0.0
その他	4.4	7.5	6.6	5.0	2.3



図35 調査地点別にみた「利用した主な交通機関」 (単位: %)

	全 体	若松公園	舞子公園	スタジアム	ゴール(PI)
徒歩・自転車	17.8	19.0	34.4	41.0	3.0
路線バス・地下鉄	19.2	35.7	13.1	23.1	15.7
鉄道(除く新幹線、地下鉄)	44.9	33.3	41.0	35.9	53.0
新幹線	6.2	0.0	1.6	0.0	11.9
自家用車	9.1	11.9	8.2	0.0	11.2
長距離バス	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2.9	0.0	1.6	0.0	5.2

図37 調査地点別にみた「応援・観戦への参加のついでに行う予定」(複数回答) (単位: %)

	全 体	若松公園	舞子公園	スタジアム	ゴール(PI)
会場の近くで飲食	35.6	59.5	26.2	33.3	33.1
会場の近くで買物	14.9	14.3	16.4	7.7	16.5
神戸の観光地や美術館など 神戸以外の、兵庫・大阪・京都 の観光地など	8.0	4.8	4.9	0.0	12.8
	2.2	0.0	0.0	0.0	4.5
知人・友人のお宅・事務所等	1.5	2.4	4.9	0.0	0.0
特に予定は無い・その他	52.0	33.4	60.7	61.5	51.1

図38 調査地点別にみた「応援・観戦に対する満足度」 (単位: %)

	全 体	若松公園	舞子公園	スタジアム	ゴール(PI)
大変満足	25.7	38.1	21.7	35.0	20.9
満足	49.3	50.0	48.3	45.0	50.7
やや満足	14.1	7.1	21.7	10.0	14.2
どちらでもない	6.9	4.8	8.3	5.0	7.5
やや不満足	2.9	0.0	0.0	0.0	6.0
不満足	1.1	0.0	0.0	5.0	0.7
かなり不満足	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図39 調査地点別にみた「今後(来年度)の応援・観戦への参加」(複数回答) (単位: %)

	全 体	若松公園	舞子公園	スタジアム	ゴール(PI)
ぜひ参加したい	47.5	64.3	58.3	55.0	35.1
機会があれば参加したい	45.7	23.8	40.0	35.0	58.2
あまり参加したくない	0.4	2.4	0.0	0.0	0.0
神戸とは別の大会も 応援・観戦してみたい	2.2	0.0	0.0	5.0	3.0
自分もマラソンに参加してみたい	6.2	11.9	5.0	2.5	6.0
今後は他の競技も応 援・観戦をしたい	1.1	0.0	1.7	0.0	1.5
わからない・その他	3.3	4.8	0.0	5.0	3.7

「神戸マラソンの応援・観戦者の動向に関するアンケート調査」 2015.11.15

神戸マラソン実行委員会事務局  
兵庫県立大学 政策科学研究所  
(地域経済指標研究会)

神戸マラソンの開催は、スポーツを通じた健康増進と共に、地域の活力向上にも寄与するものと考えられます。そこで神戸マラソンを応援・観戦する方々に、応援・観戦における動向や、コース沿線のイベント等周辺事業の魅力などをお聞きして、地域活力の維持・向上のあり方などを探るためのアンケート調査を行うことになりました。ご多忙のなか恐縮ですが、ご理解、ご協力をいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

★調査地点：若松公園・舞子公園・スタジアム・ゴール（調査員が左記のうち、調査地点1つに○印を記入）

◆貴方のフェイスシート（居住地や性別など）についておたずねします

問1 貴方の居住地について（該当する番号1つに○印）

1. 近隣：応援・観戦の地点と同じ区（神戸市）
2. 神戸市だが近隣ではない：応援・観戦の地点とは別の区
3. 兵庫県（神戸市を除く）
4. 関西（兵庫県を除く）
5. 中国・四国
6. 九州・沖縄
7. 東海・北陸
8. 関東・甲信越 以東
9. その他（ ）

問2 貴方の性別について（該当する番号1つに○印）

1. 男性
2. 女性

問3 貴方の年齢について（該当する番号1つに○印）

1. 20才未満
2. 20才代・30才代
3. 40才代・50才代
4. 60才代以上

◆貴方の神戸マラソンへの応援・観戦に関わる行動についておたずねします

問4 本日の神戸マラソンへの応援・観戦は、どなたとこられましたか。（1つに○印）

1. ひとりで
2. 家族と
3. 地域の知人・友人と
4. 職場・学校の知人・友人と
5. サークル等の知人・友人と
6. その他（ ）

問5 本日の応援・観戦の際の、同行グループの人数はどの程度でしょうか。（1つに○印）

1. ひとりで
2. 2名
3. 3～5名
4. 6名以上

問6 どのようなきっかけ・契機で、応援・観戦に来られましたか。（2つまで○印）

1. 家族がマラソンに出場するから
2. 知人・友人がマラソンに出場するから
3. マラソンなどスポーツ観戦が好きなため
4. 神戸へ買物・観光・仕事等で来たついで
5. 沿線応援のイベント等が楽しそうだから
6. 神戸マラソンが盛り上がるよう
7. 地元の団体・自治会等による応援の企画募集があったため
8. その他（ ）

問7 貴方が応援・観戦への参加の際に利用した、主な交通機関を教えてください。（1つに○印）

1. 徒歩・自転車
2. 路線バス・地下鉄
3. 鉄道（新幹線を除く）
4. 新幹線
5. 自家用車
6. 長距離バス
7. その他（ ）

問8 貴方は応援・観戦のためにコース沿線を何ヵ所程度移動しますか（移動予定ですか）（1つに○）

1. 1ヵ所だけ
2. 2ヵ所
3. 3ヵ所
4. 4ヵ所以上

◆貴方の神戸マラソンへの応援・観戦参加に関わる消費活動や感想についておたずねします

問9 貴方は応援・観戦の参加のついでに、神戸の観光地などを訪問する予定はあるでしょうか。或いは、既に訪問した所はおありでしょうか。（主に該当する番号を2つまで○印）

1. 神戸の観光地（北野・六甲山）や博物館、美術館など
2. 会場近くで飲食
3. 会場近くで買物
4. 知人・友人のお宅・事務所等
5. 神戸以外の、兵庫・大阪・京都の観光地など
6. 特に予定は無い
7. その他（ ）

問10 貴方は神戸マラソンの応援・観戦にあたり、**事前に購入したもの**（食料品、カメラなどの映像機器、応援用の小物など）はありますか。（1. ある 2. ない）

事前に購入したものがある場合 合計  万  千円 程度

問11 貴方は神戸マラソンの応援・観戦に参加する際（ついでに観光、飲食、買物なども含めて）、**今回の外出に係わる予算としてどの程度**をお考えでしょうか。

◎ 貴方お1人分のおおよその「**支出 総額**」を、お聞かせ願います。

今回の支出総額  万  千円 程度  
(うち往復の交通費  万  千円 程度)  
(うち宿泊費  万  千円 程度)←宿泊を伴う場合

問12 貴方は本日の**応援・観戦の満足度**はいかがでしょうか。（1つに○印）

1. 大変満足 2. 満足 3. やや満足 4. どちらでもない  
5. やや不満足 6. 不満足 7. かなり不満足

問13 貴方は本日の応援・観戦に伴い、以下の項目に関してどうお感じましたか。

（それぞれの項目ごとに、A ～ E のうち1つに○印）

- |                                    | とても<br>そう感じた | やや<br>感じた | どちらで<br>もない | あまり<br>感じない | 全く<br>感じない |
|------------------------------------|--------------|-----------|-------------|-------------|------------|
| ①勇気・元気をもらった                        | A —          | B —       | C —         | D —         | E —        |
| ②ランナーの方との交流、家族・知人のランナー<br>への応援ができた | A —          | B —       | C —         | D —         | E —        |
| ③沿線の応援・イベントが<br>盛り上がって楽しかった        | A —          | B —       | C —         | D —         | E —        |
| ④スタッフ・ボランティアの方々の<br>笑顔や対応が良かった     | A —          | B —       | C —         | D —         | E —        |

問14 貴方は「神戸マラソンの応援・観戦」に関して、今後（来年度）の参加をどうお感じでしょうか。（2つまで○印）

1. ぜひ参加したい 2. 機会があれば参加したい 3. あまり参加したくない  
4. 神戸とは別の大会も応援・観戦してみたい 5. 自分もマラソンに参加してみたい  
6. 今後は他の競技も応援・観戦をしたい 7. わからない 8. その他（ ）

問15 「みんなで咲かせるひまわりの花」運動（コース沿道をひまわり色＜震災復興の象徴の色＞で彩る運動）を、ご存じでしょうか。（1つに○印）

1. 知っていた  
    → 運動に参加の場合 a 黄色のグッズを持参、b 黄色の服等を着用 c その他（ ）  
2. 今回初めて知った  
3. 特に気がつかなかった

●「みんなで咲かせるひまわりの花」運動といった、神戸マラソン開催の対する思いや願いに関する印象や感想をお聞かせください。或いは、応援・観戦に参加して感じたことなどもお教え願います。

調査へのご協力、誠に有難うございました

#### ◆参考資料

#### 「第5回神戸マラソンの経済波及効果」

第5回神戸マラソンの経済波及効果について、当研究会が実施した応援・観戦者に対するアンケート調査、および、神戸大学大学院人間発達環境学研究科生涯スポーツ研究室が実施したランナーに関するアンケート調査をもとに、神戸マラソン実行委員会の委託を受け、ひょうご経済研究所が推計を行った。

#### 1. 神戸マラソン開催に伴う消費支出額

神戸マラソンが開催されると、ランナーおよび沿道の観客（ランナーの付き添い者・応援者、イベント参加者を含む）は、交通費を払って会場まで足を運び、会場周辺で飲食、土産物を購入、ホテルに宿泊といった具合に、さまざまな消費活動を行う。

これらの消費に加え、大会を安全かつ円滑に運営するための大会運営費（コース周辺の警備・交通規制などの安全対策費、給水・給食所・仮設トイレの設営費用、関連イベントの費用など）が神戸マラソンの開催に伴い発生する消費支出額である。

消費支出額は、ランナー、沿道の観客、大会運営費の合計で59億円と推計された。

神戸マラソン開催に伴う消費支出額

	消費支出額 (百万円)	来場者数 (人)
ランナー	332	19,660
沿道の観客	4,968	612,000
大会運営費	614	—
合計	5,914	631,660

#### 2. 経済波及効果

このようなランナーや沿道の観客などによる消費は、他の産業の生産活動を誘発する。例えば、飲食店で食事をすれば、食材に関連する企業の需要が発生し、また、土産物を購入すれば、その土産物を製造する企業の需要が発生するというように、他の産業の生産活動を誘発する（経済波及効果）。

この経済波及効果を「平成17年産業連関表（全国、兵庫県）」を用いて計算すると、全国で135億円、兵庫県で75億円となる。この経済波及効果を雇用に変換すると、全国で915人、兵庫県で530人の新規雇用を発生させる効果がある。

経済波及効果（生産誘発額）

	経済波及効果 (百万円)	雇用者誘発数 (人)
全国	13,484	915
兵庫県	7,455	530